

2022年度

大学院学生募集要項

文 学 研 究 科

経 済 学 研 究 科

法 学 研 究 科

経 営 学 研 究 科

社会福祉学研究科

地球環境科学研究科

心 理 学 研 究 科

今後、新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず、入学試験実施（試験日程・試験内容・オンライン化等）について変更が生じる場合があります。

変更となる場合は、本学入試情報サイトでお知らせいたしますので、試験当日まで適宜ご確認ください。また、出願期間前に変更が生じた場合は、学生募集要項の記載内容を更新いたします。出願にあたっては、必ず本学入試情報サイトおよび学生募集要項にて最新情報をご確認ください。

なお、出願開始後に変更が生じた場合は、出願された方に対して、変更内容を個別に通知いたします。

〈立正大学入試情報サイト〉 https://www.ris.ac.jp/examination_information/



出願に必要な「入学試験志願票」は[資料請求ページ](#)よりご請求ください。



立正大学大学院

目 次

試験要項 共通事項

1. 各種制度について	1
2. 入試に関する問い合わせ先	3
3. 出願方法	3
4. 試験会場・交通機関	4
5. 受験票について	4
6. 受験上の注意事項	5
7. 合格発表に関する注意事項	5
8. 入学手続について	5
9. 履修キャンパス	5
10. 開講時間帯	6
11. 入学試験志願票記入上の注意事項	7
12. 成績開示について	8

試験要項 研究科別：募集人員／試験日程／出願資格／出願書類および 入学検定料／試験科目および試験時間

文 学 研 究 科	9
経 済 学 研 究 科	17
法 学 研 究 科	25
経 営 学 研 究 科	33
社会福祉学研究科	39
地球環境科学研究科	47
心 理 学 研 究 科	55
様 式	63

国名コード表.....	119
(2022年度) 立正大学大学院 出願資格審査要項.....	120

個人情報取り扱いについて

ご提供いただきます個人情報は、法令等に定める一定の場合を除き、利用目的以外には利用しません。

なお、利用目的の詳細につきましては本学ホームページ内の「個人情報保護の取り組み」(https://www.ris.ac.jp/rissho_school/release_information/compliance/personal_info_protection.html)をご覧ください。

試験会場で新型コロナウイルス感染者の存在が判明した場合は、濃厚接触者特定のために保健所等の行政機関へ個人情報を提供する場合があります。

1. 各種制度について

現代社会において必要とされる能力、解決が待たれる問題は複雑化、多様化しています。このような中で生まれる多様なニーズに応えるため、立正大学大学院では時代を見据えた改革を推進しています。

このため本大学院では先端的な研究、特長あるカリキュラム、教育方法に加え、学内の他研究科との相互履修や他大学の大学院研究科との単位互換などの連携を行っています。また、入学試験制度や履修制度においても様々な制度を用意しています。

2022年度 大学院入学試験制度の実施について

●修士課程・博士前期（修士）課程

研究科	専攻	一般		学内選考		外国人留学生		社会人		推薦	
		2年	長期履修	2年	長期履修	2年	長期履修	2年	長期履修	2年	長期履修
文学	仏教	○	○	—	—	○	—	○	○	—	—
	英米文	○	○	—	—	○	—	○	○	—	—
	社会	○	○	—	—	○	—	○	○	—	—
	史	○	○	—	—	○	—	○	○	—	—
	国文	○	○	—	—	○	—	○	○	—	—
	哲	○	○	—	—	○	—	○	○	—	—
経済学	経済学	○	○	○	○	○	—	○	○	—	—
経営学	経営学	○	—	○	—	○	—	○	—	—	—
法学	法学	○	○	○	○	○	—	○	○	—	—
社会福祉学	社会福祉学	○	○	○	○	○	—	○	○	—	—
	教育福祉学	○	○	○	○	○	—	○	○	—	—
地球環境科学	環境システム学	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
	地理空間システム学	○	○	—	—	○	—	○	○	○	○
心理学	臨床心理学	○	—	○	—	○	—	○	—	—	—
	応用心理学	○	○	—	—	○	—	○	○	—	—
	対人・社会心理学	○	○	—	—	○	—	○	○	—	—

○：実施あり、—：実施なし

●博士後期課程

研究科	専攻	一般		学内選考		外国人留学生		社会人	
		3年	長期履修	3年	長期履修	3年	長期履修	3年	長期履修
文学	仏教	○	○	—	—	○	—	○	○
	英米文	○	○	—	—	○	—	○	○
	社会	○	○	—	—	○	—	○	○
	史	○	○	—	—	○	—	○	○
	国文	○	○	—	—	○	—	○	○
	哲	○	○	—	—	○	—	○	○
経済学	経済学	○	○	—	—	○	—	○	○
社会福祉学	社会福祉学	○	○	—	—	○	—	○	○
地球環境科学	環境システム学	○	○	—	—	○	—	○	○
	地理空間システム学	○	○	—	—	○	—	○	○
心理学	心理学	○	○	—	—	○	—	○	○

○：実施あり、—：実施なし

〈長期履修制度について〉

①長期履修制度における修業年限は以下のとおりです。

■博士後期課程＝4年コース、5年コース、6年コース

■修士課程・博士前期（修士）課程＝3年コース、4年コース

②修業年限は「長期履修制度申請書」により出願時に申請し、入学後の修業年限の変更は認められません。

③在留資格が留学の者は出願が認められません。

2022年度 大学院履修制度について
●修士課程・博士前期（修士）課程

研 究 科	専 攻	相互履修制度	単位互換制度	単位先取制度	研究成果 報告制度	修士課程 1年修了制度
文 学	仏 教 学	○	○	○	—	—
	英 米 文 学	○	—	○	—	—
	社 会 学	○	○	○	—	—
	史 学	○	—	○	—	—
	国 文 学	○	—	○	—	—
	哲 学	○	—	○	—	—
経 済 学	経 済 学	○	—	○	—	—
経 営 学	経 営 学	○	—	○	○	—
法 学	法 学	○	—	○	○	○
社会福祉学	社 会 福 祉 学	○	○	○	—	—
	教 育 福 祉 学	○	○	○	—	—
地球環境科学	環 境 シ ス テ ム 学	—	—	○	—	○
	地 理 空 間 シ ス テ ム 学	○	—	○	—	○
心 理 学	臨 床 心 理 学	—	—	—	—	—
	応 用 心 理 学	○	—	—	—	—
	対人・社会心理学	○	—	—	—	—

○：実施あり、—：実施なし

●博士後期課程

研 究 科	専 攻	相互履修制度	単位互換制度
文 学	仏 教 学	○	○
	英 米 文 学	○	—
	社 会 学	○	○
	史 学	○	—
	国 文 学	○	—
	哲 学	○	—
経 済 学	経 済 学	—	—
社会福祉学	社 会 福 祉 学	—	○
地球環境科学	環 境 シ ス テ ム 学	—	—
	地 理 空 間 シ ス テ ム 学	—	—
心 理 学	心 理 学	—	—

2. 入試に関する問い合わせ先

立正大学 入試センター

〒141-8602 東京都品川区大崎 4 - 2 - 16 電話 03-3492-6649

3. 出願方法

1 出願方法

一般入学試験・社会人試験・推薦入学試験（長期履修制度を含む）志願者の場合

- 一般入学試験・社会人試験・推薦入学試験（長期履修制度を含む）志願者は原則、郵送出願のみとする。

郵送出願 ①出願期間の最終日までに必着のこと。

②入学検定料を納入後、出願書類を一括して本学所定の出願封筒に入れ、「簡易書留・速達」にて郵送してください。

外国人留学生試験志願者の場合

- 外国人留学生試験志願者は原則、窓口出願のみとする。

但し、A日程、B日程（経済学研究科のみ）の日本国外の居住者に限っては、出願締切日の2週間前までに必着という条件にて郵送出願を認める。なお、B日程（経済学研究科を除く）、C日程は日本国外からの出願受付は行いません。

窓口出願 出願書類を確認の上、出願期間内に一括して立正大学入試センター（品川キャンパス）まで提出してください。

窓口受付時間：午前10時より午後4時まで。（日曜・祝日および本学閉鎖日を除く）

2 出 願 先

立正大学入試センター（品川キャンパス）

※A日程、B日程（経済学研究科のみ）の外国人留学生志願者で、日本国外の居住者に限っては、所定の出願期間以前に出願することができます。

3 入学検定料の払い込み方法

- ① 本学所定の入学試験志願票を使用して電信振込で銀行に払いこみ、A票・B票・C票に受付銀行の領収印を受けてください。（振込手数料は志願者負担となります）

※外国から入学検定料を振り込む場合は、現地銀行からの送金手数料および日本国内の銀行での払い出し手数料を確認し、入学検定料に両方の手数料を合わせた金額を振り込んでください。小切手での支払いは受け付けません。

- ② 検定料払い込みの銀行取扱期限は出願締切日までです。
- ③ ATM（現金自動預払機）は使用できません。銀行窓口を利用してください。
- ④ 「B票 振込金受取書（受験生保存用）」は、領収書として本人が保管してください。

4 出願後の注意事項

- ① 志願書類提出後の、専攻等の志望変更は一切認めません。
- ② 提出された書類および入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還いたしません。

4. 試験会場・交通機関

品川キャンパス

文学研究科・経済学研究科・法学研究科
経営学研究科・心理学研究科

所在地 〒141-8602 東京都品川区大崎 4 - 2 - 16

交通機関

■大崎駅、五反田駅から徒歩 5 分

・大崎駅（JR 山手線、湘南新宿ライン、埼京線、りんかい線）

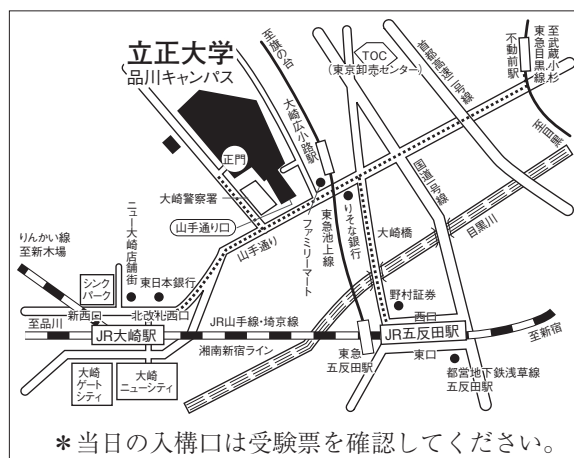
・五反田駅（JR 山手線、都営地下鉄浅草線）

■大崎広小路駅から徒歩 1 分

・大崎広小路駅（東急池上線）

■不動前駅から徒歩 13 分

・不動前駅（東急目黒線）



熊谷キャンパス

社会福祉学研究科
地球環境科学研究科

所在地 〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700

交通機関

■熊谷駅よりバス10分

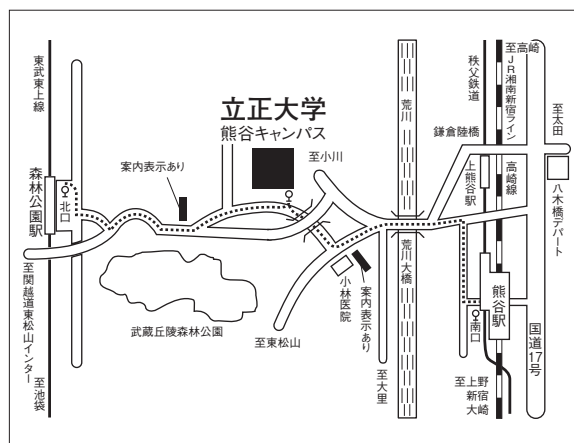
・熊谷駅（JR 高崎線、湘南新宿ライン、新幹線、秩父鉄道）

・南口からバス「立正大学」行または「森林公園駅」行、「立正大学」下車

■森林公園駅よりバス12分

・森林公園駅（東武東上線）

・北口よりバス「立正大学」行または「熊谷駅南口」行、「立正大学」下車



5. 受験票について

- ①受験票は、志願票の記入事項を登録した後、本人宛に速達郵便にて郵送します。受験票が届いたら、試験日・志望研究科等登録内容を必ず確認し、内容に誤りがある場合は早急に立正大学入試センター品川入試課（TEL 03-3492-6649）へ申し出てください。
- ②受験票は切り離さずに、試験当日必ず持参してください。
- ③写真欄には必ず写真（カラー、白黒のいずれでも可）を貼付しておいてください。
（写真は脱帽上半身正面、無背景縦4cm×横3cmのもので3ヵ月以内に撮影したもの、また受験のとき眼鏡着用の方は眼鏡着用の写真を貼付してください。）
- ④試験前日までに受験票が届かない場合は、立正大学入試センター品川入試課（TEL 03-3492-6649）に問い合わせて出願が完了しているかを確認してください。また試験当日は、振込金受取書（B票）と写真1枚を持参し、試験会場受付まで申し出てください。
- ⑤締切日間に遠隔地より郵送出願した場合、受験票は送付せずに立正大学入試センター品川入試課で保管することがあります。受験票が試験前日までに手元に届かない方は、立正大学入試センター品川入試課（TEL 03-3492-6649）に電話で問い合わせ、出願が完了しているかを確認し、試験当日早めに試験会場受付に申し出て受験票を受け取ってください。

6. 受験上の注意事項

- *新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず、入学試験実施（試験日程・試験内容・オンライン化等）について変更が生じる場合があります。変更となる場合は、本学入試情報サイトでお知らせいたしますので、試験当日まで適宜ご確認ください。また、出願期間前に変更が生じた場合は、学生募集要項の記載内容を更新いたします。出願にあたっては、必ず本学入試情報サイトおよび学生募集要項にて最新情報をご確認ください。
- *新型コロナウイルス感染症にかかわる受験上の注意事項等は、随時本学入試情報サイトに掲載する「新型コロナウイルス感染症への入学試験に関する対応」にてお知らせいたしますので必ずご確認ください。

〈詳細および最新情報はこちらから確認してください〉
立正大学入試情報サイト https://www.ris.ac.jp/examination_information/



- ①試験当日は試験開始20分前までに掲示に従い、試験場に入ってください。
- ②試験開始後の遅刻は認めないので注意してください。
- ③受験票は必ず持参し、試験場および口頭試問の際は机上に呈示してください。
- ④試験は、交通スト・悪天候などにかかわらず時間通りに実施します。

7. 合格発表に関する注意事項

合格発表は合格発表日付で本人宛速達郵便をもって通知します。

8. 入学手続について

合格者には、合格証とともに入学手続書類を送付します。同封の「入学手続要項」に従い、指定された手続締切日までに、書類の送付と学費等の振込を完了してください。

9. 履修キャンパス

研 究 科	キ ャ ン パ ス
文学研究科 経済学研究科 法学研究科 経営学研究科 心理学研究科	◎立正大学品川キャンパス (〒141-8602 東京都品川区大崎 4 - 2 - 16)
社会福祉学研究科 地球環境科学研究科	◎立正大学熊谷キャンパス (〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700)

10. 開講時間帯

立正大学大学院研究科では、昼夜開講制をとっています。
開講時間帯については下記を参照してください。

1 時限	9 : 00～10 : 30
2 時限	10 : 40～12 : 10
昼休み	12 : 10～12 : 50
3 時限	12 : 50～14 : 20
4 時限	14 : 30～16 : 00
5 時限	16 : 10～17 : 40
6 時限	18 : 00～19 : 30
7 時限	19 : 40～21 : 10

月曜日～金曜日の夜間（6 時限～7 時限目）の時間帯および土曜日で修了できる研究科は下記の表を参照してください。
※○印が修了可能

品川キャンパス

文学研究科	経済学研究科	法学研究科	経営学研究科	心理学研究科
—	—	○	○	—

熊谷キャンパス

地球環境科学研究科	社会福祉学研究科
—	○

※年度によって開講されていない時間帯があります。
※詳しくは各研究科までお問い合わせください。

12. 成績開示について

本大学院は所定の手続により、以下の当該年度入学試験の成績を不合格者に限り、開示いたします。

成績開示希望者は、以下の手続に沿って申請を行ってください。

合格された方には開示いたしませんので、ご了承ください。

成績開示対象 入学試験および開示内容

各試験（A日程、B日程、C日程）の試験科目の判定（評価）点

成績開示 請求方法

成績開示は、受験者本人による申請に基づき、書面にて開示いたします。

■申請窓口：立正大学入試センター（品川キャンパス・熊谷キャンパス）

※窓口での申請以外は一切受け付けできません。

■申請期間：2022年5月6日（金）～5月12日（木）

※土日・祝日・本学閉鎖日を除く10：00～17：00

- 申請書類：1. 個人情報開示請求書（入試センター窓口で配布）
2. 成績開示対象入学試験の受験票（原本）
3. 受験者本人を証明する書類（運転免許証、保険証等）

文 学 研 究 科

1. 募集人員

研究科名	専攻名	博士後期課程	修士課程
文学	仏教学	3名	10名
	英米文学	2名	10名
	社会学	2名	10名
	史学	4名	10名
	国文学	3名	10名
	哲学	3名	6名

※学内選考は実施しない。

2. 試験日程（出願期間・試験日・合格発表日・手続締切日）等

出願は出願期間最終日必着のこと

	課程種別	専攻	試験制度	出願期間※	試験日	合格発表日	手続締切日
A 日程	博士・修士	仏教学	一般（長期履修を含む）	8月16日（月） 8月25日（水） （必着）	9月4日（土）	9月10日（金）	9月24日（金）
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				
	博士・修士	英米文学	一般（長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				
	博士・修士	社会学	一般（長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				
	博士・修士	史学	一般（長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				
	博士・修士	国文学	一般（長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				
B 日程	博士・修士	哲学	一般（長期履修を含む）				
			外国人留学生				
C 日程	博士・修士	仏教学	一般（長期履修を含む）	1月13日（木） 1月26日（水） （必着）	2月12日（土）	2月17日（木）	3月9日（水）
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				
	博士・修士	英米文学	一般（長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				
	博士・修士	社会学	一般（長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				
	博士・修士	史学	一般（長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				
	博士・修士	国文学	一般（長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				
	博士・修士	哲学	一般（長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人（長期履修を含む）				

※ A 日程において、外国人留学生在日本国外から願書を郵送する場合は、表中出願締切日の2週間前までに必着のこと。なお、C 日程は外国人留学生の日本国外からの出願受付は行わない。

受験希望者は、6月・8月・10月に開催する予定の「進学相談会」のいずれかあるいは複数に参加することがのぞましい。「進学相談会」開催日程の詳細は、立正大学文学研究科ホームページ（https://letters.ris.ac.jp/faculty_graduate_school/）や Facebook で告知します。

3. 出願資格

博士後期課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 修士の学位を有する者。(2022年3月までに修士の学位を取得見込みの者を含む) (2) 外国において修士の学位またはこれに相当する学位を得た者。 (3) 大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者。 (4) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で24歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出 願 資 格	一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。 ②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ※一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 一般入学試験出願資格の(1)から(3)のいずれかに該当し、かつ2022年4月1日時点で修士課程修了後3年以上経過した社会人。 (2) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時27歳以上の者。 ※(2)の資格において出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
修士課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者。 (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または修了見込みの者。ただし、大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国においては、優れた成績をあげて大学教育を修了した、または修了するものと本大学院において認定された者。 (3) 学校教育法第104条第7項第1号により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者。(該当する者は出願前に研究科へ申し出ること) (4) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出 願 資 格	一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。 ②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ※外国における3年制大学卒業(見込み)の者等、一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 一般入学試験出願資格の(1)から(3)のいずれかに該当し、かつ2022年4月1日時点で大学卒業後3年以上経過した社会人。 (2) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時25歳以上の者。 ※(2)の資格において出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。

〈長期履修制度について〉

①長期履修制度における修業年限は以下のとおりです。

■博士後期課程＝4年コース、5年コース、6年コース

■修士課程＝3年コース、4年コース

②修業年限は「長期履修制度申請書」により出願時に申請し、入学後の修業年限の変更は認められません。

③在留資格が留学の者は出願が認められません。

4. 出願書類および入学検定料

以下を一括して提出すること。書類不備の場合は受け付けません。

1 博士後期課程

出願書類

一 般	一般 (長期履修)	外国人 留学生	社 会 人	社 会 人 (長期履修)	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を提出の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票 (本学所定用紙) ※7ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※3ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※別途、資料請求ページ (表紙記載) よりお取り寄せてください。
●	●	●	●	●	② 履歴書 (本学所定用紙: 様式 A 外国人留学生は様式 C を使用のこと)
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書
●	●	●	●	●	④ 修士課程修了証明書または修了見込証明書 ※外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者、または博士の学位を有する者は④に代わる証明書 (和文または英文) を提出。
●	●	●	●	●	⑤ 写真1枚 (縦4cm×横3cmを志願票の指定欄に貼付) ※出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真 (縦4cm×横3cm) が1枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑥ 研究計画書 (様式 G) 2,000字程度
●	●	●	●	●	⑦ 修士課程での研究成果または研究概要 ※修士課程での研究成果について、事由に応じて下記の通り、必要書類を提出すること。 i. 修士論文を執筆し、手元に残っている場合 修士論文、および修士論文概要 (日本語で4,000字程度、様式自由) を提出。(コピー可) ii. 修士論文を紛失した場合 修士論文の概要を提出。(日本語で4,000字程度、様式自由) iii. 修士論文を執筆中の場合 修士論文の概要を提出。(日本語で4,000字程度、様式自由) iv. 修士論文の執筆を義務付けられていなかった場合 修士課程での研究概要を提出。(日本語で4,000字程度、様式自由)
●	●	●	●	●	⑧ 修士課程在学中または修了後の研究業績 (コピー可・提出できる者のみ)
●	●	●	●	●	⑨ 【仏教学専攻および史学専攻のみ】 専攻コース・受験科目選択票 (本学所定用紙: 様式 T)
		●			⑩ 旅券と在留カード (両面) の写し (旅券は次の2ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ) ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑪ 保証書 (本学所定用紙: 様式 E 保証人に証明してもらうこと)
		●			⑫ 日本留学試験 (2年以内) の「日本語」の「成績通知書」または日本語能力試験 (2年以内) の「合否結果通知書」の原本、または「日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書」の原本 (原本は確認後返却可能)
		●			⑬ 外国人留学生試験受験資格証 (本学所定用紙: 様式 F 日本に在留資格を有する者は不要)
		●			⑭ 受験票・判定通知発送先住所登録票 (本学所定用紙: 様式 D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ)
			●	●	⑮ 社会人試験受験者が必要とするその他の書類 ・在職証明書 (本学所定用紙: 様式 K 有職者でない者は提出不要)
	●			●	⑯ 長期履修制度申請書 (本学所定用紙: 様式 B)
●	●	●	●	●	⑰ 立正大学在籍歴を証明する資料 (過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ) 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業 (見込) 証明書・修了 (見込) 証明書・退学証明書のいずれか1つ (④で提出した者を除く) ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2:はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円 (消費税は非課税)

払い込み方法は、3ページをご覧ください。

2 修士課程

出願書類

一 般	一般 長期 履修	外国人 留学生	社会 人	社会 人 長期 履修	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を出願の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票（本学所定用紙） ※7ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※3ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※別途、資料請求ページ（表紙記載）よりお取り寄せください。
●	●	●	●	●	② 履歴書（本学所定用紙：様式 A 外国人留学生は様式 C を使用のこと）
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書
●	●	●	●	●	④ 出身大学卒業または卒業見込証明書 ※出身大学院修了または修了見込証明書に代えることができる。 ※外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる学位証明書（和文または英文）を提出。 ※短期大学または高等専門学校の専攻科在籍者は、修了見込証明書および学位取得見込者である旨を記載した在籍短期大学長または高等専門学校長の証明書。
●	●	●	●	●	⑤ 写真1枚（縦4cm×横3cmを志願票の指定欄に貼付） ※出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真（縦4cm×横3cm）が1枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑥ 研究計画書（様式 G）1,200字程度
●	●	●	●	●	⑦ 学部での研究成果または研究概要 ※学部での研究成果について、事由に応じて下記の通り、必要書類を提出すること。 i. 卒業論文を執筆し、手元に残っている場合 卒業論文、および卒業論文概要（日本語で1,200字程度、様式自由）を提出。（コピー可） ii. 卒業論文を紛失した場合 卒業論文の概要を提出。（日本語で1,200字程度、様式自由） iii. 卒業論文を執筆中の場合 卒業論文の概要を提出。（日本語で1,200字程度、様式自由） iv. 卒業論文の執筆を義務付けられていなかった場合 学部での研究概要を提出。（日本語で1,200字程度、様式自由）
●	●	●	●	●	⑧ 【仏教学専攻および史学専攻のみ】 専攻コース・受験科目選択票（本学所定用紙：様式 T）
		●			⑨ 旅券と在留カード（両面）の写し（旅券は次の2ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ） ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑩ 保証書（本学所定用紙：様式 E 保証人に証明してもらうこと）
		●			⑪ 日本留学試験（2年以内）の「日本語」の「成績通知書」または日本語能力試験（2年以内）の「合否結果通知書」の原本、または「日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書」の原本（原本は確認後返却可能）
		●			⑫ 外国人留学生試験受験資格証（本学所定用紙：様式 F 日本に在留資格を有する者は不要）
		●			⑬ 受験票・判定通知発送先住所登録票（本学所定用紙：様式 D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ）
			●	●	⑭ 社会人試験を受験する者が必要とするその他の書類 ・在職証明書（本学所定用紙：様式 K 有職者でない者は提出不要）
	●			●	⑮ 長期履修制度申請書（本学所定用紙：様式 B）
●	●	●	●	●	⑯ 立正大学在籍歴を証明する資料（過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ） 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書・退学証明書のいずれか1つ（④で提出した者を除く） ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は入学金免除の対象外となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2：はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円（消費税は非課税）

払い込み方法は、3ページをご覧ください。

5. 試験科目および試験時間

博士後期課程

1 博士後期課程 一般入学試験（長期履修を含む）・外国人留学生入学試験科目および試験時間

専攻	コース	1 時 限	2 時 限	3 時 限
		10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～
仏教学	宗 学	専門	英語（辞書使用可、電子辞書も可）	口頭試問
	仏 教 学	専門（①サンスクリット語（梵語）資料問題、②漢文資料問題、③仏教史・仏教文化関連問題 から一つを選択。但し仏教思想関係を研究テーマとする者は、自らの研究分野に近い①もしくは②より選択のこと。なお梵語は辞書使用可。）		
英 米 文 学		専門	英語（辞書、電子辞書使用不可）	口頭試問
社 会 学		専門（小論文）	英語（辞書使用可、電子辞書も可）	口頭試問
史 学	日 本 史	専門（論述テスト。史料解読を含むことがある。）	英語（辞書使用可、但し電子辞書使用不可）	口頭試問（修士論文・入学後の研究計画、歴史学的知識一般、その他必要事項）
	東 洋 史			
	西 洋 史	専門（論述テスト）		
	考 古 学	専門（小論文）		
国 文 学		専門（小論文）	英語（辞書使用可、但し電子辞書使用不可）	口頭試問
哲 学		専門	外国語 1 問目英語は必須。2 問目は英語・独語・仏語・ギリシャ語・ラテン語のうちから 1 ケ国語選択。 （辞書使用可、電子辞書も可）	口頭試問（修士論文・入学後の研究計画、その他）

2 博士後期課程 社会人入学試験（長期履修を含む）科目および試験時間

専 攻	コ ー ス	試 験 区 分	1 時 限	2 時 限	3 時 限
			10：00～11：00	11：30～12：30	13：30～
仏教学	宗 学	社 会 人	専門	口頭試問	
		社 会 人（長期履修）			
	仏 教 学	社 会 人	専門		
		社 会 人（長期履修）			
英 米 文 学		社 会 人	小論文	英語（辞書、電子辞書使用不可）	口頭試問
		社 会 人（長期履修）			
社 会 学		社 会 人	専門（小論文）	英語（辞書使用可、電子辞書も可）	口頭試問
		社 会 人（長期履修）		口頭試問	
史 学		社 会 人	小論文	口頭試問	
		社 会 人（長期履修）			
国 文 学		社 会 人	専門（小論文）	口頭試問	
		社 会 人（長期履修）			
哲 学		社 会 人	専門（小論文）	口頭試問	
		社 会 人（長期履修）			

修士課程

1 修士課程 一般入学試験（長期履修を含む）・外国人留学生入学試験科目および試験時間

専 攻 コ ー ス		1 時 限	2 時 限	3 時 限
		10：00～11：00	11：30～12：30	13：30～
仏 教 学 (A 日程)	宗 学	専門	口頭試問	
	仏 教 学			
仏 教 学 (C 日程)	宗 学	専門	英語（辞書使用可、電子辞書も可）	口頭試問
	仏 教 学			
英米文学（A 日程）		口頭試問		
英米文学（C 日程）		専門	英語（辞書、電子辞書使用不可）	口頭試問
社 会 学（一 般）		専門	英語（辞書使用可、電子辞書も可）	口頭試問
社 会 学（留 学 生）		専門	日本語（辞書、電子辞書使用不可）	口頭試問
史 学	日 本 史	専門（論述テスト。史料解説を含むことがある。）	英語（辞書使用可、但し電子辞書使用不可）	口頭試問 （歴史的知識一般、その他必要事項。 なお、英語以外の外国語を主要とする専門分野の場合、その能力を問うことがある）
	東 洋 史			
	西 洋 史	専門（論述テスト）		
	考 古 学	専門（論述テスト。史料解説を含むことがある。）		
国 文 学（一 般）		専門	英語（辞書使用可、但し電子辞書使用不可）	口頭試問
国 文 学（留 学 生）			日本語（辞書、電子辞書使用不可）	
哲 学		専門	外国語 1 問目英語は必須。2 問目は英語・独語・仏語・ギリシャ語・ラテン語のうちから 1 ケ国語選択。 （辞書使用可、電子辞書も可）	口頭試問

2 修士課程 社会人入学試験（長期履修を含む）科目および試験時間

専攻	コース	試験区分	1 時 限	2 時 限	3 時 限
			10：00～11：00	11：30～12：30	13：30～
仏教学	宗 学	社 会 人	専門	口頭試問	
		社会人（長期履修）			
	仏 教 学	社 会 人			
		社会人（長期履修）			
英米文学（A 日程）		社 会 人	口頭試問		
		社会人（長期履修）			
英米文学（C 日程）		社 会 人	小論文	英語（辞書、電子辞書使用不可）	口頭試問
		社会人（長期履修）			
社 会 学		社 会 人	専門	口頭試問	
		社会人（長期履修）			
史 学		社 会 人	小論文	口頭試問	
		社会人（長期履修）			
国 文 学		社 会 人	専門（小論文）	口頭試問	
		社会人（長期履修）			
哲 学		社 会 人	専門（小論文）	口頭試問	
		社会人（長期履修）			

經 濟 學 研 究 科

1. 募集人員

研究科名	専攻名	博士後期課程	修士課程
経済学	経済学	6名	10名

※学内選考を行う専攻においては、その募集人員（若干名）を含む。

2. 試験日程（出願期間・試験日・合格発表日・手続締切日）等

出願は出願期間最終日必着のこと

	課程種別	専攻	試験制度	出願期間※	試験日	合格発表日	手続締切日
A 日程	修士	経済学	学内選考のみ	8月16日(月) 8月25日(水) (必着)	9月4日(土)	9月10日(金)	9月24日(金)
B 日程	博士・修士	経済学	一般 (長期履修を含む)	11月16日(火)	12月4日(土)	12月10日(金)	12月24日(金)
			外国人留学生	11月24日(水) (必着)			
			社会人 (長期履修を含む)				
C 日程	博士・修士	経済学	一般 (長期履修を含む)	1月13日(木)	2月12日(土)	2月17日(木)	3月9日(水)
			外国人留学生	1月26日(水) (必着)			
			社会人 (長期履修を含む)				

※ B 日程において、外国人留学生が日本国外から願書を郵送する場合は、表中の出願締切日の2週間前までに必着のこと。なお、C 日程は外国人留学生の日本国外からの出願受付は行わない。

◆学内選考について

募集の有無および詳細は経済学研究科事務室にお問い合わせください。

3. 出願資格

博士後期課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 修士の学位を有する者。(2022年3月までに修士の学位を取得見込みの者を含む) (2) 外国において修士の学位またはこれに相当する学位を得た者。 (3) 大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者。 (4) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で24歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出 願 資 格	一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。 ②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ※一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	一般入学試験の博士後期課程出願資格(1)から(4)のいずれかに該当し、2022年4月1日時点で大学卒業後5年以上経過した者。
修士課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者。 (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または修了見込みの者。ただし、大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国においては、優れた成績をあげて大学教育を修了した、または修了するものと本大学院において認定された者。 (3) 学校教育法第104条第7項第1号により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者。(該当する者は出願前に研究科へ申し出ること) (4) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出 願 資 格	一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。 ②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ※外国における3年制大学卒業(見込み)の者等、一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	一般入学試験の修士課程出願資格(1)から(4)のいずれかに該当し、2022年4月1日時点で大学卒業後3年以上経過した者。

〈長期履修制度について〉

①長期履修制度における修業年限は以下のとおりです。

■博士後期課程＝4年コース、5年コース、6年コース

■修士課程＝3年コース、4年コース

②修業年限は「長期履修制度申請書」により出願時に申請し、入学後の修業年限の変更は認められません。

③在留資格が留学の者は出願が認められません。

4. 出願書類および入学検定料

以下を一括して提出すること。書類不備の場合は受け付けません。

1 博士後期課程

出願書類

一 般	一般 (長期履修)	外国人 留学生	社会 人	社会 (長期履修)	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を出願の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票 (本学所定用紙) ※ 7 ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※ 3 ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3 箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※ 別途、資料請求ページ (表紙記載) よりお取り寄せください。
●	●	●	●	●	② 履歴書 (本学所定用紙: 様式 A 外国人留学生は様式 C を使用のこと)
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書 (コピー可)
●	●	●	●	●	④ 修士課程修了証明書または修了見込証明書 (コピー可)、外国の大学の場合は卒業証書のコピーでもよい。 ※ 外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は④に代わる証明書 (和文または英文) を提出。 ※ 出願資格 (3) にて出願する者は、在職証明書も提出してください。
●	●	●	●	●	⑤ 写真 1 枚 (縦 4 cm × 横 3 cm を志願票の指定欄に貼付) ※ 出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真 (縦 4 cm × 横 3 cm) が 1 枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑥ その他の必要書類 ・ 研究計画書 (本学所定用紙: 様式 M) ・ 修士論文またはこれに代わる研究論文およびその要旨 ・ 修士課程修了者で修了後 1 年以上経過している者は、修士論文に追加するその後の研究業績を併せて提出のこと。 ・ 出願資格 (3) に該当する者は、修士論文に代わる研究論文 (公表したもの)
		●			⑦ 旅券と在留カード (両面) の写し (旅券は次の 2 ページの写しを提出すること。① 氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ② 在留資格のページ) ※ すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑧ 保証書 (本学所定用紙: 様式 E 保証人に証明してもらうこと)
		●			⑨ 外国人留学生試験受験資格証 (本学所定用紙: 様式 F 日本に在留資格を有する者は不要)
		●			⑩ 受験票・判定通知発送先住所登録票 (本学所定用紙: 様式 D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ)
			●	●	⑪ 社会人試験受験者が必要とするその他の書類 ・ 研究計画書 様式 M に加え、A4: 5,000 字～6,000 字 (自由形式・パソコン可) を提出すること。
	●			●	⑫ 長期履修制度申請書 (本学所定用紙: 様式 B)
●	●	●	●	●	⑬ 立正大学在籍歴を証明する資料 (過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ) 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業 (見込) 証明書・修了 (見込) 証明書・退学証明書のいずれか 1 つ (④ で提出した者を除く) ※ 『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※ 立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※ 該当者は、志願票「⑨ 立正大学在籍歴確認」にて、「2: はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※ 入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000 円 (消費税は非課税)

払い込み方法は、3 ページをご覧ください。

2 修士課程

出願書類

一 般	一般 (長期履修)	外国人 留学生	社会 人	社会 人 (長期履修)	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を出願の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票（本学所定用紙） ※7ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※3ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※別途、資料請求ページ（表紙記載）よりお取り寄せください。
●	●	●	●	●	② 履歴書（本学所定用紙：様式A 外国人留学生は様式Cを使用のこと）
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書（コピー可）
●	●	●	●	●	④ 出身大学卒業または卒業見込証明書（コピー可）、外国の大学の場合は卒業証書のコピーでもよい。 ※出身大学院修了または修了見込証明書に代えることができる。 ※外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる学位証明書（和文または英文）を提出。 ※短期大学または高等専門学校の特攻科在籍者は、修了見込証明書および学位取得見込者である旨を記載した在籍短期大学長または高等専門学校長の証明書。
●	●	●	●	●	⑤ 写真1枚（縦4cm×横3cmを志願票の指定欄に貼付） ※出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真（縦4cm×横3cm）が1枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑥ 研究計画書（本学所定用紙：様式L）
●	●		●	●	⑦ 学歴書（形式自由）
		●			⑧ 旅券と在留カード（両面）の写し（旅券は次の2ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ） ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑨ 保証書（本学所定用紙：様式E 保証人に証明してもらうこと）
		●			⑩ 外国人留学生試験受験資格証（本学所定用紙：様式F 日本に在留資格を有する者は不要）
		●			⑪ 受験票・判定通知発送先住所登録票（本学所定用紙：様式D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ）
			●	●	⑫ 社会人試験を受験する者が必要とするその他の書類 ・研究計画書 様式Lに加え、A4：5,000字～6,000字（自由形式・パソコン可）を提出すること。
	●			●	⑬ 長期履修制度申請書（本学所定用紙：様式B）
●	●	●	●	●	⑭ 立正大学在籍歴を証明する資料（過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ） 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書・退学証明書のいずれか1つ（④で提出した者を除く） ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2:はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円（消費税は非課税）

払い込み方法は、3ページをご覧ください。

5. 試験科目および試験時間

博士後期課程

1 博士後期課程 一般（長期履修を含む）・外国人留学生・社会人（長期履修を含む） 入学試験科目および試験時間

専攻	1 時 限
	10：00～
経済学	面接 (提出された論文に基づく)

修士課程

※過去の問題は、立正大学 HP (<https://www.ris.ac.jp>) の入試情報＞入学試験過去問題から取得できます。

1 修士課程 一般（長期履修を含む）・外国人留学生・社会人（長期履修を含む） 入学試験科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限
	10：00～11：30	12：00～
経済学	小論文	面接

共
通
事
項

文
学
研
究
科

經
济
学
研
究
科

法
学
研
究
科

經
营
学
研
究
科

社
会
福
祉
学
研
究
科

地
球
環
境
科
学
研
究
科

心
理
学
研
究
科

法 学 研 究 科

1. 募集人員

研究科名	専攻名	博士後期課程	修士課程
法学	法学		10名

※学内選考を行う専攻においては、その募集人員（若干名）を含む。

2. 試験日程（出願期間・試験日・合格発表日・手続締切日）等

出願は出願期間最終日必着のこと

	課程種別	専攻	試験制度	出願期間※	試験日	合格発表日	手続締切日
A 日程	修 士	法学	一般（長期履修を含む）	8月16日（月）	9月4日（土）	9月10日（金）	9月24日（金）
			外国人留学生	8月25日（水） （必着）			
			社会人 （長期履修を含む）				
B 日程	募集なし						
C 日程	修 士	法学	一般（長期履修を含む）	1月13日（木）	2月12日（土）	2月17日（木）	3月9日（水）
			外国人留学生	1月26日（水） （必着）			
			社会人 （長期履修を含む）				

※A日程において、外国人留学生在日本国外から願書を郵送する場合は、表中出願締切日の2週間前までに必着のこと。なお、C日程は外国人留学生の日本国外からの出願受付は行わない。

◆学内選考について

募集の有無および詳細は法学研究科事務室にお問い合わせください。

3. 出願資格

修士課程	一般入学試験 （長期履修制度を含む） 出願資格		(1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者。 (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または修了見込みの者。ただし、大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国においては、優れた成績をあげて大学教育を修了した、または修了するものと本大学院において認定された者。 (3) 学校教育法第104条第7項第1号により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者。（該当する者は出願前に研究科へ申し出ること） (4) 本大学院において、事前審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出願資格		一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。28ページ⑩を参照のこと。 ②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ※外国における3年制大学卒業（見込み）の者等、一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	社会人試験 （長期履修制度を含む） 出願資格		①大学院一般入学試験の出願資格(1)から(3)のいずれかに該当し、かつ入学時に大学卒業後3年以上経過した25歳以上の者で社会人であること。 ②大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に25歳以上の者。 ※②の資格において出願する者は、「立正大学大学院出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は本要項120ページ「立正大学大学院出願資格審査要項」を確認すること。

〈長期履修制度について〉

①長期履修制度における修業年限は以下のとおりです。

■修士課程＝3年コース、4年コース

②修業年限は「長期履修制度申請書」により出願時に申請し、入学後の修業年限の変更は認められません。

③在留資格が留学の者は出願が認められません。

4. 出願書類および入学検定料

以下を一括して提出すること。書類不備の場合は受け付けません。

1 修士課程

出願書類

一 般	一般 長期履修	外国人 留学生	社会 人	社会 人(長期履修)	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を提出の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票（本学所定用紙） ※7ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※3ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※別途、資料請求ページ（表紙記載）よりお取り寄せください。
●	●	●	●	●	② 履歴書（本学所定用紙：様式A 外国人留学生は様式Cを使用のこと）
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書
●	●	●	●	●	④ 出身大学卒業または卒業見込証明書 ※出身大学院修了または修了見込証明書に代えることができる。 ※外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる学位証明書（和文または英文）を提出。 ※短期大学または高等専門学校の専攻科在籍者は、修了見込証明書および学位取得見込者である旨を記載した在籍短期大学長または高等専門学校長の証明書。
●	●	●	●	●	⑤ 写真1枚（縦4cm×横3cmを志願票の指定欄に貼付） ※出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真（縦4cm×横3cm）が1枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑥ その他の必要書類 専門科目志願票（本学所定用紙：様式O）。 ※指導教員名は、必ず30、31ページ指導教員一覧から選り記載してください。
●	●	●	●	●	⑦ 研究計画書（本学所定用紙：様式S 手書きのみ）
		●			⑧ 旅券と在留カード（両面）の写し（旅券は次の2ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ） ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑨ 保証書（本学所定用紙：様式E 保証人に証明してもらうこと）
		●			⑩ 日本語能力を証明する書類（「日本語能力試験（2年以内）（JLPT）」のN1の成績証明書、又は「日本留学試験（2021年6月・11月）（日本語）」の成績通知書）。
		●			⑪ 外国人留学生試験受験資格証（本学所定用紙：様式F 日本に在留資格を有する者は不要）
		●			⑫ 受験票・判定通知発送先住所登録票（本学所定用紙：様式D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ）
			●	●	⑬ 社会人試験を受験する者が必要とするその他の書類 ・在職証明書（本学所定用紙：様式K 定年退職者、主婦を除く）
	●			●	⑭ 長期履修制度申請書（本学所定用紙：様式B） ※長期履修制度を利用する方は、事前に法学研究科事務室へご相談ください。
●	●	●	●	●	⑮ 立正大学在籍歴を証明する資料（過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ） 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書・退学証明書のいずれか1つ（④で提出した者を除く） ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2:はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円（消費税は非課税）

払い込み方法は、3ページをご覧ください。

5. 試験科目および試験時間

1 一般入学試験（長期履修を含む）・外国人留学生入学試験科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限	3 時 限
	10：00～11：00	11：30～12：30	13：30～
法 学	小論文	専門科目	口頭試問
	※1,000字程度	※論文指導を希望する指導教員が 専攻する科目より出題、六法（本 学研究科が用意したもののみ） 使用可	

※外国人留学生の口頭試問は日本語で行う。

2 社会人入学試験（長期履修を含む）科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限	3 時 限
	10：00～11：00	11：30～12：30	13：30～
法 学	小論文	専門科目	口頭試問
	※1,000字程度	※論文指導を希望する指導教員が 専攻する科目より出題、六法（本 学研究科が用意したもののみ） 使用可	

2022年度法学研究科・指導教員一覧

※専門科目志願票には、下記一覧の中から教員名を選んでご記入ください。

	教授	新井敦志
担当科目	民事法（財産法）	
	教授	李斗領
担当科目	環境法	
	教授	稲葉馨
担当科目	行政法	
	教授	岩切大地
担当科目	憲法	
	教授	位田央
担当科目	行政法	
	教授	川眞田嘉壽子
担当科目	国際法	
	教授	小池和彦
担当科目	民事訴訟法	
	教授	澤野和博
担当科目	民事法（財産法）	
	教授	鈴木隆史
担当科目	民事法（家族法）	
	教授	高橋賢司
担当科目	労働法	
	教授	出口哲也
担当科目	商事法	
	教授	友田博之
担当科目	刑事法	
	教授	中神由美子
担当科目	政治学	
	教授	長島弘
担当科目	税法	
	教授	永田高英
担当科目	国際法	
	教授	馬場里美
担当科目	憲法	

教 授 早 川 誠
担 当 科 目 政治学原論

教 授 舟 橋 哲
担 当 科 目 民法（財産法）

教 授 堀 井 智 明
担 当 科 目 商事法

教 授 丸 山 泰 弘
担 当 科 目 刑事政策

教 授 山 口 道 昭
担 当 科 目 行政学

教 授 山 下 学（2022年度の受け入れはありません）
担 当 科 目 税法

准教授 黒 石 英 毅
担 当 科 目 商事法

※在外研修・特別研究等のため、受け入れが不可になる教員が生じる可能性があるため、出願前に確認すること。

共通事項

文学研究科

経済学研究科

法学研究科

経営学研究科

社会福祉学研究科

地球環境科学研究科

心理学研究科

共
通
事
項

文
学
研
究
科

経
済
学
研
究
科

法
学
研
究
科

経
営
学
研
究
科

社
会
福
祉
学
研
究
科

地
球
環
境
科
学
研
究
科

心
理
学
研
究
科

経営学研究科

経営学研究科 ビジネス・ソリューションコースと アカデミックコースについて

経営学研究科では多様化する研究ニーズに対応するために、修士論文の作成を中心とするアカデミックコースに加え、社会人向けに企業経営上の実践的課題を解決する能力を育成するためのビジネス・ソリューションコースを設置しています。ビジネス・ソリューションコースでは、従来の修士論文の作成に代えて、ビジネス現場で直面している課題を解決するための調査研究をまとめた報告書（研究成果報告書）の作成が修士課程修了のための必須条件となります。なお、研究課題については、経営学研究科事務室（裏表紙参照）までお問い合わせ下さい。

また、アカデミックコースでは、経営学諸分野（経営学、マーケティング、会計学、情報システム学）の科目を幅広く研究し、希望する分野の指導教員（演習担当者）による修士論文作成の指導（税理士志望者に向けた修士論文指導も含む）を受けるのに対して、ビジネス・ソリューションコースでは、実践的課題に関連する科目を中心に学習し、専任教員と本研究科独自のエクスターナル・スーパーバイザー（External Supervisor）制による学内外の専門家との分野横断的な複数指導体制により研究成果報告書作成の指導を受けることになります。

各コースの審査方法は以下の通りです。

	社会人	一般・留学生
アカデミックコース	－	専門科目
	小論文	小論文
	口頭試問	口頭試問
	書類審査	書類審査
ビジネス・ソリューションコース （研究成果報告書制度に基づくコース）	小論文	/
	口頭試問	
	書類審査	

ビジネス・ソリューションコースの修了年限・学費支払い制度は、アカデミックコースと同様です。

1. 募集人員

研究科名	専攻名	博士後期課程	修士課程
経営学	経営学		10名

※学内選考を行う専攻においては、その募集人員（若干名）を含む。

2. 試験日程（出願期間・試験日・合格発表日・手続締切日）等

出願は出願期間最終日必着のこと

	課程種別	専攻	試験制度	出願期間※	試験日	合格発表日	手続締切日
A 日程	修士	経営学	学内選考のみ	8月16日(月)	9月4日(土)	9月10日(金)	9月24日(金)
			外国人留学生 (指定協定校のみ)	8月25日(水) (必着)			
B 日程	修士	経営学	一般	11月16日(火)	12月4日(土)	12月10日(金)	12月24日(金)
			外国人留学生 (外国籍社会人含む)	11月24日(水) (必着)			
			社会人				
C 日程	修士	経営学	一般	1月13日(木)	2月12日(土)	2月17日(木)	3月9日(水)
			外国人留学生 (外国籍社会人含む)	1月26日(水) (必着)			
			社会人				

※A日程において、外国人留学生が日本国外から願書を郵送する場合は、表中の出願締切日の2週間前までに必着のこと。なお、B日程・C日程は外国人留学生の日本国外からの出願受付は行わない。

◆学内選考について

募集の有無および詳細は経営学研究科事務室にお問い合わせください。

3. 出願資格

修士課程	一般入学試験 出 願 資 格	(1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者。 (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または修了見込みの者。ただし、大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国においては、優れた成績をあげて大学教育を修了した、または修了するものと本大学院において認定された者。 (3) 学校教育法第104条第7項第1号により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者。(該当する者は出願前に研究科へ申し出ること) (4) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者。
	外国人留学生 出 願 資 格	一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。 ②出入国管理および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ③日本国内の大学または大学院を卒業・修了していない場合は、独立行政法人日本学生支援機構が行う「日本留学試験(2019年11月、2020年11月(追試験を含む)、2021年6月・11月)」において、「日本語」を受験した者、または公益財団法人日本国際教育支援協会が行う「日本語能力試験(2019年12月、2020年12月、2021年7月)」に合格した者。(指定海外協定校より推薦を受けた者の場合は不要)
	外国籍社会人 出 願 資 格	外国人留学生出願資格(②を除く)と社会人の出願資格を共に有し、かつ、次の事項を満たす者。 ・修士課程に2年間在籍することのできるビザを取得できる者。
	社 会 人 試 験 出 願 資 格	一般入学試験の修士課程出願資格(1)から(4)のいずれかに該当し、かつ次の三つの事項を満たす者。 ①出願時に、会社、官庁、教育機関、研究機関等に在職していること。 ②出願時に、通算2年以上の在職経験があること。 ③2022年4月1日時点で大学卒業後3年以上を経過していること。

*中国の大学もしくは大学院を卒業または修了している方は、以下の書類も提出可能です。

成績証明書

中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する英語で作成された Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript の原本。

卒業証明書もしくは修了証明書

中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する英語で作成された Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate の原本。

※中国政府指定の学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する原本を提出してください。オンラインシステムからダウンロードして印刷したものは認められません。

4. 出願書類および入学検定料

1 修士課程

出願書類

一 般	外 国 人 留 学 生	社 会 人	外 国 籍 社 会 人	●を提出してください。 ※日本国以外の国籍を有する出願予定者は、「一般」「社会人」入試であっても、「外国人留学生」と同じ書類を提出すること。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を提出の際添付してください。 ※ボールペンまたはサインペンで記入してください。鉛筆や消せるペン類での記入は認めません。
●	●	●	●	① 入学志願票 A 票（本学所定用紙） ※7ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※3ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※別途、資料請求ページ（表紙記載）よりお取り寄せください。
●	●	●	●	② 履歴書（本学所定用紙：様式A 外国籍を有する者は様式Cを使用のこと）
●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書の原本（最終学校が大学院の場合は、出身大学（学部）の成績証明書も提出）
●	●	●	●	④ 出身大学卒業または卒業見込証明書の原本 ※出身大学院修了または修了見込証明書に代えることができる。 ※外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる学位証明書（和文または英文）を提出。 ※短期大学または高等専門学校専攻科在籍者は、修了見込証明書および学位取得見込者である旨を記載した在籍短期大学長または高等専門学校長の証明書。 ※中国の大学もしくは大学院を卒業または修了している方は、36ページ下部参照。
●	●	●	●	⑤ 写真1枚（縦4cm×横3cmを志願票の指定欄に貼付） ※出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真（縦4cm×横3cm）が1枚必要になります。
●	●	●	●	⑥ 研究計画書（本学所定用紙：様式N-1またはN-2）
	●		●	⑦ 旅券と在留カード（両面）の写し（旅券は次の2ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ） ※すでに日本に在留している者のみ提出
	●		●	⑧ 保証書（本学所定用紙：様式E 保証人に証明してもらうこと）
	●		●	⑨ 外国人留学試験受験資格証（本学所定用紙：様式F 日本に在留資格を有する者は不要）
	●		●	⑩ 日本留学試験（2019年11月、2020年11月（追試験を含む）、2021年6月・11月）の「日本語」の「成績通知書」または日本語能力試験（2019年12月、2020年12月、2021年7月）の「可否結果通知書」の原本、または「日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書」の原本（原本は確認後返却可能） （日本国内の大学または大学院を卒業（見込）・修了（見込）、指定海外協定校より推薦を受けた者の場合は不要）
	●			⑪ 受験票・判定通知発送先住所登録票（本学所定用紙：様式D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ）
		●	●	⑫ 社会人試験を受験する者が必要とするその他の書類 ・在職証明書（本学所定用紙：様式K）
			●	⑬ ビザの写し
●	●	●	●	⑭ 立正大学在籍歴を証明する資料（過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ） 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書・退学証明書のいずれか1つ（④で提出した者を除く） ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2:はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円（消費税は非課税）

払い込み方法は、3ページをご覧ください。

5. 試験科目および試験時間

1 一般入学試験・外国人留学生入学試験科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限	3 時 限
	10 : 00～11 : 00	11 : 30～12 : 30	13 : 30～
経 営 学	専門	小論文	口頭試問 ※日本語による口頭試問を行なう。

※指定海外協定校より推薦を受けた留学生に関しては、3 時限目のみ。

2 社会人入学試験科目および試験時間

専攻		1 時 限	2 時 限	3 時 限
		10 : 00～11 : 00	11 : 30～12 : 30	13 : 30～
経 営 学	アカデミックコース		小論文	口頭試問
	ビジネス・ソリューションコース		小論文	口頭試問

3 外国籍社会人入学試験科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限	3 時 限
	10 : 00～11 : 00	11 : 30～12 : 30	13 : 30～
経 営 学		小論文	口頭試問 ※日本語による口頭試問を行なう。

社会福祉学研究科

1. 募集人員

研究科名	専攻名	博士後期課程	修士課程
社会福祉学	社会福祉学	3名	6名
	教育福祉学	－	4名

※学内選考を行う専攻においては、その募集人員（若干名）を含む。

2. 試験日程（出願期間・試験日・合格発表日・手続締切日）等

出願は出願期間最終日必着のこと

	課程種別	専攻	試験制度	出願期間※	試験日	合格発表日	手続締切日
A日程	博士・修士	社会福祉学	一般 (長期履修を含む)	8月16日(月) } 8月25日(水) (必着)	9月4日(土)	9月10日(金)	9月24日(金)
			外国人留学生				
			社会人 (長期履修を含む)				
	修士	教育福祉学	一般 (長期履修を含む)				
			外国人留学生				
			社会人 (長期履修を含む)				
B日程	募集なし						
C日程	博士・修士	社会福祉学	一般 (長期履修を含む)	1月13日(木) } 1月26日(水) (必着)	2月12日(土)	2月17日(木)	3月9日(水)
			外国人留学生				
			社会人 (長期履修を含む)				
	修士	教育福祉学	一般 (長期履修を含む)				
			外国人留学生				
			社会人 (長期履修を含む)				

※A日程において、外国人留学生が日本国外から願書を郵送する場合は、表中出願締切日の2週間前までに必着のこと。なお、C日程は外国人留学生の日本国外からの出願受付は行わない。

◆学内選考について

募集の詳細は社会福祉学研究科事務室にお問い合わせください。

3. 出願資格

博士後期課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 修士の学位を有する者。(2022年3月までに修士の学位を取得見込みの者を含む) (2) 外国において修士の学位またはこれに相当する学位を得た者。 (3) 大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者。 (4) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力および研究能力があると認めた者で24歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出 願 資 格	次の各項を満たす者。 ①原則としてわが国の大学院修士課程（博士前期課程）を修了し、修士の学位を有する者。(2022年3月までに修士の学位を取得見込みの者を含む。) ②日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。日本語能力を証明する書類（「日本語能力試験（JLPT）」のN1の成績証明書）を添付すること。 ③出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後「留学」の在留資格を得ることができる者。
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	修士の学位を有する者で（2022年3月までに修士の学位を取得見込みの者を含む）、2022年4月1日時点で大学卒業後5年以上経過した者。
修士課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者。 (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または修了見込みの者。ただし、大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国においては、優れた成績をあげて大学教育を修了した、または修了するものと本大学院において認定された者。 (3) 学校教育法第104条第7項第1号により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者。（該当する者は出願前に研究科へ申し出ること） (4) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出 願 資 格	一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。日本語能力を証明する書類（「日本語能力試験（JLPT）」のN1の成績証明書）を添付すること。 ②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ※外国における3年制大学卒業（見込み）の者等、一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	一般入学試験の修士課程出願資格(1)から(4)のいずれかに該当し、2022年4月1日時点で大学卒業後3年以上経過した者。なお、出願資格(2)から(4)に該当する者は、事前審査がありますので、出願前に社会福祉学研究科事務室へ申し出ること。

〈長期履修制度について〉

①長期履修制度における修業年限は以下のとおりです。

■博士後期課程＝4年コース、5年コース、6年コース

■修士課程＝3年コース、4年コース

②修業年限は「長期履修制度申請書」により出願時に申請し、入学後の修業年限の変更は認められません。

③在留資格が留学の者は出願が認められません。

4. 出願書類および入学検定料

1 博士後期課程

出願書類

一 般	一般 長期 履修	外国人 留学生	社会 人	社会 人 (長期 履修)	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を提出の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票（本学所定用紙） ※7ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※3ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※別途、資料請求ページ（表紙記載）よりお取り寄せください。
●	●	●	●	●	② 履歴書（本学所定用紙：様式A 外国人留学生は様式Cを使用のこと）
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書
●	●	●	●	●	④ 修士課程修了証明書または修了見込証明書 ※外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる証明書（和文または英文）を提出。
●	●	●	●	●	⑤ 写真1枚（縦4cm×横3cmを志願票の指定欄に貼付） ※出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真（縦4cm×横3cm）が1枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑥ 修士論文（コピー可、修士論文の課されない大学院の場合は、修士課程での研究業績） ※修士課程修了者で修了後1年以上経過している方は、修士論文に追加するその後の研究業績を併せて提出すること（A4・横書き）。
●	●	●	●	●	⑦ 研究計画書（本学所定用紙：様式H 横書き、次の内容を含めること。①目的、意義、動機 ②方法 ③予想される成果 ④将来の希望）
		●			⑧ 旅券と在留カード（両面）の写し（旅券は次の2ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ） ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑨ 保証書（本学所定用紙：様式E 保証人に証明してもらうこと）
		●			⑩ 日本語能力を証明する書類（「日本語能力試験（JLPT）」のN1の成績証明書）
		●			⑪ 外国人留学生試験受験資格証（本学所定用紙：様式F 日本に在留資格を有する者は不要）
		●			⑫ 受験票・判定通知発送先住所登録票（本学所定用紙：様式D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ）
			●	●	⑬ 社会人試験を受験する者が必要とするその他の書類 ・在職証明書所属機関発行のもの（有職者でない方は提出不要）
	●			●	⑭ 長期履修制度申請書（本学所定用紙：様式B）
●	●	●	●	●	⑮ 立正大学在籍歴を証明する資料（過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ） 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書・退学証明書のいずれか1つ（④で提出した者を除く） ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2：はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円（消費税は非課税）

払い込み方法は、3ページをご覧ください。

2 修士課程

出願書類

一 般	一般 (長期履修)	外国人 留学生	社会 人	社会 人 (長期履修)	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を出願の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票 (本学所定用紙) ※7ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※3ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※別途、資料請求ページ (表紙記載) よりお取り寄せください。
●	●	●	●	●	② 履歴書 (本学所定用紙: 様式A 外国人留学生は 様式C を使用のこと)
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書
●	●	●	●	●	④ 出身大学卒業または卒業見込証明書 ※出身大学院修了または修了見込証明書に代えることができる。 ※外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる学位証明書 (和文または英文) を提出。 ※短期大学または高等専門学校の専攻科在籍者は、修了見込証明書および学位取得見込者である旨を記載した在籍短期大学長または高等専門学校長の証明書。
●	●	●	●	●	⑤ 写真1枚 (縦4cm×横3cmを志願票の指定欄に貼付) ※出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真 (縦4cm×横3cm) が1枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑥ その他の必要書類 出願資格(2)「ただし、大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国においては」に該当する方は、事前審査がありますので、出願前に社会福祉学研究科事務室に申し出ること。
		●			⑦ 旅券と在留カード (両面) の写し (旅券は次の2ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ) ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑧ 保証書 (本学所定用紙: 様式E 保証人に証明してもらうこと)
		●			⑨ 日本語能力を証明する書類 (「日本語能力試験 (JLPT)」のN1の成績証明書)
		●			⑩ 外国人留学生試験受験資格証 (本学所定用紙: 様式F 日本に在留資格を有する者は不要)
		●			⑪ 受験票・判定通知発送先住所登録票 (本学所定用紙: 様式D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ)
●	●	●	●	●	⑫ 研究計画書 (本学所定用紙: 様式H 横書き、次の内容を含めること。①目的、意義、動機 ②方法 ③予想される成果 ④将来の希望)
			●	●	⑬ 社会人試験を受験する者が必要とするその他の書類 ・在職証明書所属機関発行のもの (有職者でない方は提出不要)
	●			●	⑭ 長期履修制度申請書 (本学所定用紙: 様式B)
●	●	●	●	●	⑮ 立正大学在籍歴を証明する資料 (過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ) 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業 (見込) 証明書・修了 (見込) 証明書・退学証明書のいずれか1つ (④で提出した者を除く) ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2:はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円 (消費税は非課税)

払い込み方法は、3ページをご覧ください。

5. 試験科目および試験時間

博士後期課程

1 博士後期課程 一般入学試験（長期履修を含む）・外国人留学生入学試験科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限	3 時 限
	10：00～11：00	11：30～12：30	13：30～
社 会 福 祉 学	専門	英語 (辞書持参可、電子辞書不可)	口頭試問

2 博士後期課程 社会人入学試験（長期履修を含む）科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限	3 時 限
	10：00～11：00	11：30～12：30	13：30～
社 会 福 祉 学	専門	英語 (辞書持参可、電子辞書不可)	口頭試問

修士課程

1 修士課程 一般入学試験（長期履修を含む）・外国人留学生入学試験科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限	3 時 限
	10：00～11：00	11：30～12：30	13：30～
社 会 福 祉 学	専門	英語 (辞書持参可、電子辞書不可)	口頭試問
教 育 福 祉 学	専門	英語 (辞書持参可、電子辞書不可)	口頭試問

2 修士課程 社会人入学試験（長期履修を含む）科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限	3 時 限
	10：00～11：00	11：30～12：30	13：30～
社 会 福 祉 学	専門	小論文 (希望研究内容論述)	口頭試問
教 育 福 祉 学	専門	小論文 (希望研究内容論述)	口頭試問

共
通
事
項

文
学
研
究
科

経
済
学
研
究
科

法
学
研
究
科

経
営
学
研
究
科

社
会
福
祉
学
研
究
科

地
球
環
境
科
学
研
究
科

心
理
学
研
究
科

地球環境科学研究科

1. 募集人員

研究科名	専攻名	博士後期課程	博士前期(修士)課程
地球環境科学	環境システム学	4名	10名
	地理空間システム学	3名	8名

※学内選考は実施しない。

2. 試験日程（出願期間・試験日・合格発表日・手続締切日）等

※博士前期（修士）課程のA日程は、推薦入学試験として実施。

※出願は出願期間最終日必着のこと

	課程種別	専攻	試験制度	出願期間※	試験日	合格発表日	入学意思確認期間	手続締切日
A 日程	博士前期（修士）	環境システム学	推薦 （長期履修を含む）	7 月 2 日（金） } 7 月12日（月） （必着）	7 月18日（日）	7 月24日（土）	8 月 9 日（月） } 8 月18日（水）	9 月17日（金）
		地理空間システム学						
	博士後期	環境システム学	一般 （長期履修を含む）					
			外国人留学生					
		地理空間システム学	社会人 （長期履修を含む）					
			一般 （長期履修を含む）					
	外国人留学生							
	社会人 （長期履修を含む）							
B 日程	募集なし							
C 日程	博士後期 ・ 博士前期（修士）	環境システム学	一般 （長期履修を含む）	1 月13日（木） } 1 月26日（水） （必着）	2 月12日（土）	2 月17日（木）	/	3 月 9 日（水）
			外国人留学生					
			社会人 （長期履修を含む）					
		地理空間システム学	一般 （長期履修を含む）					
			外国人留学生					
			社会人 （長期履修を含む）					

※A日程において、外国人留学生が日本国外から願書を郵送する場合は、表中出願締切日の2週間前までに必着のこと。なお、C日程は外国人留学生の日本国外からの出願受付は行わない。

3. 出願資格

博士後期課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 修士の学位を有する者。(2022年3月までに修士の学位を取得見込みの者を含む) (2) 外国において修士の学位またはこれに相当する学位を得た者。 (3) 大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者。 (4) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で24歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出 願 資 格	一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。 ②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ※一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 一般入学試験の博士後期課程出願資格(1)から(3)のいずれかに該当し、かつ2022年4月1日時点で修士課程修了後3年以上経過した社会人。 (2) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時27歳以上の者。 ※(2)の資格において出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
博士前期 (修士)課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者。 (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または修了見込みの者。ただし、大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国においては、優れた成績をあげて大学教育を修了した、または修了するものと本大学院において認定された者。 (3) 学校教育法第104条第7項第1号により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者。(該当する者は出願前に研究科へ申し出ること) (4) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出 願 資 格	一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。 ②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ※外国における3年制大学卒業(見込み)の者等、一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 一般入学試験の修士課程出願資格(1)から(3)のいずれかに該当し、かつ2022年4月1日時点で大学卒業後3年以上経過した社会人。 (2) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時25歳以上の者。 ※(2)の資格において出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	推薦入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	次の(1)～(3) いずれかに該当し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (1) 本学に在学中の4年生(2022年3月卒業見込みの者)で、3年終了時の累積GPA値2.5以上を有し、指導教員の推薦を得られる者。 (2) 出願時点で本学地球環境科学部を卒業後5年以内の者で、卒業時の累積GPA値2.5以上を有し、入学後に指導を希望する教員の推薦を得られる者。 (3) 日本国内の4年制大学に在学中の4年生(2022年3月卒業見込みの者)で、3年終了時までの成績が優れており、指導教員の推薦を得られる者。 ※A(優)以上の評価を得た科目の単位数が、総取得単位数の70%以上を占める者。
※推薦入学試験は、博士前期(修士)課程のA日程のみの実施		

〈長期履修制度について〉

①長期履修制度における修業年限は以下のとおりです。

■博士後期課程＝4年コース、5年コース、6年コース

■博士前期(修士)課程＝3年コース、4年コース

②修業年限は「長期履修制度申請書」により出願時に申請し、入学後の修業年限の変更は認められません。

③在留資格が留学の者は出願が認められません。

4. 出願書類および入学検定料

以下を一括して提出すること。書類不備の場合は受け付けません。

1 博士後期課程

出願書類

一 般	一般 長期履修	外国人 留学生	社会 人	社会 人(長期履修)	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を出願の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票（本学所定用紙） ※7ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※3ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※別途、資料請求ページ（表紙記載）よりお取り寄せください。
●	●	●	●	●	② 履歴書（本学所定用紙：様式A 外国人留学生は様式Cを使用のこと）
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書
●	●	●	●	●	④ 修士課程修了証明書または修了見込証明書 ※外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる学位証明書（和文または英文）を提出。
●	●	●	●	●	⑤ 写真1枚（縦4cm×横3cmを志願票の指定欄に貼付） ※出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真（縦4cm×横3cm）が1枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑥ その他の必要書類 ・研究計画書（本学所定用紙：様式I） ・出願資格第3項に該当する者は、修士論文に代わる研究論文。（公表したもの）
		●			⑦ 旅券と在留カード（両面）の写し（旅券は次の2ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ） ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑧ 保証書（本学所定用紙：様式E 保証人に証明してもらうこと）
		●			⑨ 外国人留学生試験受験資格証（本学所定用紙：様式F 日本に在留資格を有する者は不要）
		●			⑩ 受験票・判定通知発送先住所登録票（本学所定用紙：様式D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ）
			●	●	⑪ 社会人試験受験者が必要とするその他の書類 ・過去の研究成果の概要（本学所定用紙：様式J）
	●			●	⑫ 長期履修制度申請書（本学所定用紙：様式B）
●	●	●	●	●	⑬ 立正大学在籍歴を証明する資料（過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ） 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書・退学証明書のいずれか1つ（④で提出した者を除く） ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2:はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円（消費税は非課税）

払い込み方法は、3ページをご覧ください。

2 博士前期（修士）課程

出願書類

一 般	一般 （長期履修）	外国人 留学生	社会 人	社会 人 （長期履修）	推 薦	推薦 （長期履修）	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を出願の際添付してください。
●	●	●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票（本学所定用紙） ※ 7 ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※ 3 ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3 箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※ 別途、資料請求ページ（表紙記載）よりお取り寄せください。
●	●	●	●	●	●	●	② 履歴書（本学所定用紙：様式 A 外国人留学生は様式 C を使用のこと）
●	●	●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書
●	●	●	●	●	●	●	④ 出身大学卒業または卒業見込証明書 ※ 出身大学院修了または修了見込証明書に代えることができる。 ※ 外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる学位証明書（和文または英文）を提出。 ※ 短期大学または高等専門学校専攻科在籍者は、修了見込証明書および学位取得見込者である旨を記載した在籍短期大学長または高等専門学校長の証明書。
●	●	●	●	●	●	●	⑤ 写真 1 枚（縦 4 cm×横 3 cmを志願票の指定欄に貼付） ※ 出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真（縦 4 cm×横 3 cm）が 1 枚必要になります。
●	●	●	●	●	●	●	⑥ その他の必要書類 研究計画書（本学所定用紙：様式 I）
		●					⑦ 旅券と在留カード（両面）の写し（旅券は次の 2 ページの写しを提出すること。 ①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ） ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●					⑧ 保証書（本学所定用紙：様式 E 保証人に証明してもらうこと）
		●					⑨ 外国人留学生試験受験資格証（本学所定用紙：様式 F 日本に在留資格を有する者は不要）
		●					⑩ 受験票・判定通知発送先住所登録票（本学所定用紙：様式 D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ）
			●	●			⑪ 社会人試験を受験する者が必要とするその他の書類 ・過去の研究成果の概要（本学所定用紙：様式 J）
	●			●		●	⑫ 長期履修制度申請書（本学所定用紙：様式 B）
●	●	●	●	●	●	●	⑬ 立正大学在籍歴を証明する資料（過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ） 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書・退学証明書のいずれか 1 つ（④で提出した者を除く） ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、入学金が免除されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は入学金免除の対象外となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2：はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。
					●	●	⑭ 推薦書（本学所定用紙：50ページの推薦入学試験出願資格（1）および（2）の者は様式 V、出願資格（3）の者は様式 W）

入学検定料

35,000円（消費税は非課税）
払い込み方法は、3 ページをご覧ください。

5. 試験科目および試験時間

1 博士後期課程 一般(長期履修を含む)・外国人留学生・社会人(長期履修を含む)入学試験科目および試験時間

専攻	1 時 限	2 時 限	3 時 限
	10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～
環境システム学	外国語 英語（英和辞書を貸与します） 日本語（外国人留学生、辞書使用不可）	専門：地球環境科学 （地圏環境学・気圏環境学・水圏環境学・生物圏環境学・地球環境情報学の各分野の設問より選択解答）	一般・外国人留学生・社会人 口頭試問 （修士論文の内容・入学後の研究計画・その他）
地理空間システム学		専門：地理学	社会人（長期履修） 口頭試問

2 博士前期（修士）課程 一般（長期履修を含む）・外国人留学生・社会人（長期履修を含む）・推薦（長期履修を含む）入学試験科目および試験時間

[A日程] ※博士前期（修士）課程のA日程は、推薦入学試験のみ実施

専攻	1 時 限
	10:00～
	口 頭 試 問
環境システム学	以下の1・2について、口頭試問を行う。 1. 卒業論文の内容（予定）・入学後の研究計画・その他 2. 志望分野の専門的知識および英語
地理空間システム学	

[C日程]

専攻	1 時 限	2 時 限	3 時 限
	10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～
環境システム学	外国語 英語（英和辞書を貸与します） 日本語（外国人留学生、辞書使用不可）	専門：地球環境科学 （地圏環境学・気圏環境学・水圏環境学・生物圏環境学・地球環境情報学の各分野の設問より選択解答）	一般・外国人留学生・社会人 口頭試問 （卒業論文の内容・入学後の研究計画・その他）
地理空間システム学		専門：地理学	社会人（長期履修） 口頭試問

共
通
事
項

文
学
研
究
科

經
济
学
研
究
科

法
学
研
究
科

經
营
学
研
究
科

社
会
福
祉
学
研
究
科

地
球
環
境
科
学
研
究
科

心
理
学
研
究
科

心 理 学 研 究 科

1. 募集人員

研究科名	専攻名	博士後期課程	修士課程
心理学	心理学	4名	
	臨床心理学		10名
	応用心理学		5名
	対人・社会心理学		5名

※学内選考を行う専攻においては、その募集人員（若干名）を含む。

2. 試験日程（出願期間・試験日・合格発表日・手続締切日）等

出願は出願期間最終日必着のこと

	課程種別	専攻	試験制度	出願期間※1	試験日	合格発表日	手続締切日
A 日程	修士	臨床心理学	9月4日（土）に学内選考のみ実施				
		応用心理学	一般 （長期履修を含む）	8月16日（月） ↓ 8月25日（水） （必着）	9月4日（土）	9月10日（金）	9月24日（金）
			外国人留学生				
			社会人 （長期履修を含む）				
		対人・社会心理学	一般 （長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人 （長期履修を含む）				
B 日程	募集なし						
C 日程	博士後期	心理学	一般 （長期履修を含む）	1月13日（木） ↓ 1月26日（水） （必着）	2月12日（土）	2月17日（木）	3月9日（水）
			外国人留学生				
			社会人 （長期履修を含む）				
	修士	臨床心理学	一般				
			外国人留学生				
			社会人				
		応用心理学	一般 （長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人 （長期履修を含む）				
		対人・社会心理学	一般 （長期履修を含む）				
			外国人留学生				
			社会人 （長期履修を含む）				

※1 A日程において、外国人留学生が日本国外から願書を郵送する場合は、表中出願締切日の2週間前までに必着のこと。なお、C日程は外国人留学生の日本国外からの出願受付は行わない。

◆学内選考について

募集の有無および詳細は心理学研究科事務室にお問い合わせください。

3. 出願資格

博士後期課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 修士の学位を有する者。(2022年3月までに修士の学位を取得見込みの者を含む) (2) 外国において修士の学位またはこれに相当する学位を得た者。 (3) 大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者。 (4) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で24歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出 願 資 格	一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。 ②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ※一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	2022年4月1日現在修士の学位を有する者で、大学卒業後5年以上経過した有職者および社会人（主婦、定年退職者を含む）。
修士課程	一般入学試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	(1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者および2022年3月卒業見込みの者。 (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または修了見込みの者。ただし、大学教育修了までの学校教育の課程が15年である国においては、優れた成績をあげて大学教育を修了した、または修了するものと本大学院において認定された者。 (3) 学校教育法第104条第7項第1号により大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者。（該当する者は出願前に研究科へ申し出ること） (4) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳に達した者。 ※(4)の資格にて出願する者は、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	外国人留学生 出 願 資 格	一般入学試験出願資格の(1)、(2)または(4)に該当し、次の各号を満たす者。 ①日本語の能力が入学後の学習に支障をきたさない程度に備わっている者。 ②出入国管理法および難民認定法第2条の2の別表第1に規定する「留学」の在留資格を有する者、および入学後、「留学」の在留資格を得ることができる者。 ※外国における3年制大学卒業（見込み）の者等、一般入学試験出願資格の(1)または(2)に該当しない者については、「立正大学大学院 出願資格審査」にて出願資格を認められる必要があります。詳細は、本要項120ページ「立正大学大学院 出願資格審査要項」を確認すること。
	社会人試験 (長期履修制度を含む) 出 願 資 格	一般入学試験の修士課程出願資格(1)から(4)のいずれかに該当し、かつ、2022年4月1日現在大学卒業後3年以上経過した有職者および社会人（主婦、定年退職者を含む）。ただし、「小論文」ではなく「英語」での受験を希望する「臨床心理学」・「応用心理学」専攻志願者は、一般入学試験で受験すること。

〈長期履修制度について〉

①長期履修制度における修業年限は以下のとおりです。

■博士後期課程＝4年コース、5年コース、6年コース

■修士課程（応用心理学専攻、対人・社会心理学専攻）＝3年コース、4年コース

②修業年限は「長期履修制度申請書」により出願時に申請し、入学後の修業年限の変更は認められません。

③在留資格が留学の者は出願が認められません。

4. 出願書類および入学検定料

以下を一括して提出すること。書類不備の場合は受け付けません。

1 博士後期課程

出願書類

一 般	一般 長期 履修	外国 人留 学生	社 会 人	社 会 人 長期 履修	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を出願の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票（本学所定用紙） ※ 7 ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※ 3 ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3 箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※ 別途、資料請求ページ（表紙記載）よりお取り寄せください。
●	●	●	●	●	② 履歴書（本学所定用紙：様式 A 外国人留学生は様式 C を使用のこと）
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書
●	●	●	●	●	④ 修士課程修了証明書または修了見込証明書 ※ 外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる学位証明書（和文または英文）を提出。
●	●	●	●	●	⑤ 写真 1 枚（縦 4 cm × 横 3 cm を志願票の指定欄に貼付） ※ 出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真（縦 4 cm × 横 3 cm）が 1 枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑥ その他の必要書類 修士論文（コピー可） 出願資格(3)に該当する者は、修士論文に代わる研究論文。（公表したもの）
●	●	●	●	●	⑦ 研究計画書（本学所定用紙：様式 P-1）
		●			⑧ 旅券と在留カード（両面）の写し（旅券は次の 2 ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ） ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑨ 保証書（本学所定用紙：様式 E 保証人に証明してもらうこと）
		●			⑩ 外国人留学生試験受験資格証（本学所定用紙：様式 F 日本に在留資格を有する者は不要）
		●			⑪ 受験票・判定通知発送先住所登録票（本学所定用紙：様式 D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ）
			●	●	⑫ 社会人試験受験者が必要とするその他の書類 ・在職証明書（本学所定用紙：様式 K 主婦、定年退職者を除く）
	●			●	⑬ 長期履修制度申請書（本学所定用紙：様式 B）
●	●	●	●	●	⑭ 立正大学在籍歴を証明する資料（過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ） 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書・退学証明書のいずれか 1 つ（④で提出した者を除く） ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2:はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円（消費税は非課税）

払い込み方法は、3 ページをご覧ください。

2 修士課程

出願書類

一 般	一般 長期履修	外国人 留学生	社会 人	社会 人 長期履修	●を提出してください。 ※婚姻等により、出願書類において現在の氏名と異なるものがある場合には、それを証明できる公的機関の発行する証明書を出願の際添付してください。
●	●	●	●	●	① 入学志願票 A 票（本学所定用紙） ※ 7 ページの「入学試験志願票記入上の注意事項」を参照して記入してください。 ※ 3 ページ「入学検定料の払い込み方法」の説明にそって入学検定料を納入し、3 箇所の「取扱銀行収納印」欄に収納印を受け「A 票」のみ提出してください。 ※ 別途、資料請求ページ（表紙記載）よりお取り寄せください。
●	●	●	●	●	② 履歴書（本学所定用紙：様式 A 外国人留学生は様式 C を使用のこと）
●	●	●	●	●	③ 最終学校の成績証明書
●	●	●	●	●	④ 出身大学卒業または卒業見込証明書 ※ 出身大学院修了または修了見込証明書に代えることができる。 ※ 外国において修士の学位またはこれに該当する学位を有する者または博士の学位を有する者は、④に代わる学位証明書（和文または英文）を提出。 ※ 短期大学または高等専門学校の専攻科在籍者は、修了見込証明書および学位取得見込者である旨を記載した在籍短期大学長または高等専門学校長の証明書。
●	●	●	●	●	⑤ 写真 1 枚（縦 4 cm × 横 3 cm を志願票の指定欄に貼付） ※ 出願後に郵送されてくる受験票にて、別途写真（縦 4 cm × 横 3 cm）が 1 枚必要になります。
●	●	●	●	●	⑥ その他の必要書類 臨床心理学専攻 ▶ 卒業論文またはそれに準ずるものの題目および内容の要旨（本学所定用紙：様式 Q ※ なお、卒業論文が課されなかった場合は、その旨を記入して提出のこと） ▶ 医療・相談業務等の心理臨床に関わる職歴がある者は、その時期と内容を記述した資料を添えること（本学所定用紙：様式 R） 応用心理学専攻 ▶ 卒業論文（コピー可）。なお、提出された論文（コピー）は返却しない。（卒業論文が課されなかった場合もしくは現在執筆中の場合は、その旨を記入した任意の書類を提出すること） 対人・社会心理学専攻 ▶ 卒業論文またはそれに準ずるもののタイトルと内容の要旨（本学所定用紙：様式 U ※ なお、卒業論文等が課されなかった場合は、その旨を同用紙に記入して提出のこと）
●	●	●	●	●	⑦ 研究計画書（本学所定用紙：様式 P-1 または P-2）
		●			⑧ 旅券と在留カード（両面）の写し（旅券は次の 2 ページの写しを提出すること。①氏名、生年月日、パスポート番号、顔写真、有効期限が記されたページ ②在留資格のページ） ※すでに日本に在留している者のみ提出
		●			⑨ 保証書（本学所定用紙：様式 E 保証人に証明してもらうこと）
		●			⑩ 外国人留学生試験受験資格証（本学所定用紙：様式 F 日本に在留資格を有する者は不要）
		●			⑪ 受験票・判定通知発送先住所登録票（本学所定用紙：様式 D 外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合のみ）
			●	●	⑫ 社会人試験受験者が必要とするその他の書類 ・在職証明書（本学所定用紙：様式 K 主婦、定年退職者を除く）
	●			●	⑬ 長期履修制度申請書（本学所定用紙：様式 B）
●	●	●	●	●	⑭ 立正大学在籍歴を証明する資料（過去もしくは出願時点で『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴のある者のみ） 『立正大学もしくは立正大学大学院』いずれかの・卒業（見込）証明書・修了（見込）証明書・退学証明書のいずれか 1 つ（④で提出した者を除く） ※『立正大学もしくは立正大学大学院』に在籍歴があり、出願の際に上記証明書を提出した場合には、 入学金が免除 されます。 ※立正大学短期大学部・保育専門学校は 入学金免除の対象外 となります。 ※該当者は、志願票「⑨立正大学在籍歴確認」にて、「2:はい」の箇所の□を塗りつぶして下さい。 ※入学金免除希望者は、出願時に指定の書類の提出が必須になりますので注意してください。

入学検定料

35,000円（消費税は非課税）

払い込み方法は、3 ページをご覧ください。

5. 試験科目および試験時間

博士後期課程

1 博士後期課程 一般入学試験（長期履修を含む）・外国人留学生入学試験科目および試験時間

専攻	試験日	1 時 限	2 時 限	3 時 限
		10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～
心理学	C日程	専門	外国語 (辞書使用可、但し電子辞書使用不可)	口頭試問 (修士論文、入学後の研究計画、その他)

2 博士後期課程 社会人入学試験（長期履修を含む）科目および試験時間

専攻	試験日	1 時 限	2 時 限	3 時 限
		10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～
心理学	C日程	専門	小論文	口頭試問 (修士論文、入学後の研究計画、その他)

修士課程

1 修士課程 一般入学試験（長期履修を含む）・外国人留学生入学試験科目および試験時間

専攻	試験日	1 時 限	2 時 限	3 時 限
		10:00～11:00	11:30～12:30	
臨床心理学	C日程	専門	英語 (辞書使用可、但し電子辞書使用不可)	口頭試問 (開始時間は当日発表)
応用心理学	A・C日程	専門	英語 (辞書使用可、但し電子辞書使用不可)	口頭試問 (13:30～)
対人・社会心理学	A・C日程	専門	英語 (辞書使用可、但し電子辞書使用不可)	口頭試問 (13:30～)

※臨床心理学専攻の一次合否発表は、2時限終了後に行います。

※臨床心理学専攻の一次合否は2時限までの試験結果に基づきます。

2 修士課程 社会人入学試験（長期履修を含む）科目および試験時間

専攻	試験日	1 時 限	2 時 限	3 時 限
		10:00～11:00	11:30～12:30	
臨床心理学	C日程	専門	小論文	口頭試問 (開始時間は当日発表)
応用心理学	A・C日程	専門	小論文	口頭試問 (13:30～)
対人・社会心理学	A・C日程	専門	英語または小論文 (当日試験会場にて、英語または小論文のどちらか一方を選択する事ができる。 英語を選択する場合、辞書使用可、但し電子辞書使用不可)	口頭試問 (13:30～)

※臨床心理学専攻の一次合否発表は、2時限終了後に行います。

※臨床心理学専攻の一次合否は2時限までの試験結果に基づきます。

共
通
事
項

文
学
研
究
科

経
済
学
研
究
科

法
学
研
究
科

経
営
学
研
究
科

社
会
福
祉
学
研
究
科

地
球
環
境
科
学
研
究
科

心
理
学
研
究
科

様 式

履 歴 書

共通
※外国人留学生は
様式 C を使用のこと

年 月 日 (西暦)

ふりがな			
氏 名	(男・女)		
生年月日	年 月 日生 (満 才)	本籍	都 道 府 県

現 住 所	ふりがな 〒	Tel (自宅・携帯) — — — —
	E-mail @	

志 願 専 攻	博 士 後 期	一般	研究科	専攻	コース
	修士 (博士前期)	社会人			
		推薦			
	※志願課程の点線を○つけてください。				

◎横軸には「研究科名 (※経済学研究科のみ研究科名+試験制度)」、縦軸には「履歴書記入項目」が記載されています。
横軸の「志願先の研究科」と、縦軸「履歴書記入項目」の交わった箇所で「○」のついている項目のみ記入してください。
※経済学研究科のみ試験制度により、記入項目が異なりますのでご注意ください。

	文 学	経 済 学		経 営 学	心 理 学	地 環 科	球 境 学	社 会 学	法 学
		一 般 (長期履修を含む)	社 会 人 (長期履修を含む)						
1. 学 歴	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2. 学 位	○		○	○					
3. 職 歴	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4. 実務に関する業績書			○						

1. 学歴

学 歴		
年 月 から	年 月 まで	事 項 (高等学校から)

※年月の記載はすべて西暦のこと。

◆次ページも記入のこと

2. 学位（学士より記入）

学 位 名	取 得 年 月	取得大学・機関	論 文 題 目（テーマ）

3. 職 歴

職 歴		
年 月 から	年 月 まで	事 項
出願時の状況について、当てはまる記号を右の記入欄に記入してください。 a. 経常的な収入（給料、賃金等）を得る仕事に就いている。(*) b. 経常的な収入（給料、賃金等）を得る仕事からすでに退職している。 c. 主婦・主夫 d. いずれにも当てはまらない。 (※) 正規・非正規は問いませんが、学生であることが生活の主である場合はdを選んでください。		記 入 欄

4. 実務に関する業績書

実 務 に 関 す る 業 績 書			
年 月 日	部 署 名	職 名	概 要

(西暦) 年 月 日

立正大学長 殿

長期履修制度申請書

今般、長期履修制度の利用を申請します。

				受験番号			
志望専攻	立正大学大学院		研究科	専攻	課程	()年コース	
研究希望分野				希望する指導教員	第1希望 第2希望	先生 先生	
氏 名	フリガナ		印	男 女	生年月日	年 月 日生 満 才	
現住所	(〒 -) 都道府県		市郡区		TEL () FAX ()		
	E-MAIL ()		@		()		

学歴	年 月 立		高等学校卒業	
	年 月	大 学	学部	学科 卒業 卒業見込 (専攻科) (修了・修了見込)
	年 月	大学院	研究科	専攻 修士課程修了 (修了見込)
	年 月			
職歴	在 職 年 月		会 社 名 ・ 部 署 名	
	年 月～	年 月		
	年 月～	年 月		
	年 月～	年 月		
	年 月～	年 月		
	年 月～	年 月		

長期履修制度の利用を希望する理由 (簡潔明瞭に)

大学院
Graduate School
〔外国人留学生〕
(foreign student)

履 歴 書

PERSONAL HISTORY

受 験 番 号

志願専攻	博士後期		研究科		専攻		コース	
	修士(博士前期)							
※志願課程の点線を○つけてください。								
志願者氏名 Name of applicant		フリガナ					性別 Gender	
		氏名						
生年月日 Date of birth		年 月 日 (year) (month) (day)	年齢 Age		国 籍 Nationality			
現 住 所 Present address		〒 - 電話／Telephone number 電子メール／E-mail address @						
家 族 Family	父 Father				母 Mother			
	兄弟 Brothers							
	姉妹 Sisters							
学 歴 (Educational background) (学校種別ごとにすべて記入。日本語学校も含む)								
学 校 名 (所 在 地) Name of school (Location of school)		入学年月 Date of entrance		卒業(修業)年月 Date of graduation or completion		修業年限 Term of study		
小 学 校 (Elementary school)		年 月		年 月		年 (years)		
中 学 校 (Junior high school)		年 月		年 月		年 (years)		
高等学校 (High school)		年 月		年 月		年 (years)		
大 学 (University or College)		年 月		年 月		年 (years)		
		年 月		年 月		年 (years)		
		年 月		年 月		年 (years)		
職 歴 (Employment history)								
職 場 名 Name of company or office		所 在 地 Location			勤 務 期 間 Period of employment			

受験票・判定通知発送先住所登録票

「受験票・判定通知発送先住所登録票」は、外国からの出願者で、「受験票」「判定通知」を外国へ発送を希望する場合にのみ記入してください。下記の記載内容をそのまま転記しますので、楷書（In block letters）にて記入してください。記入間違い、不鮮明な記載による受験票・判定通知の未着には一切責任を負いませんので、丁寧に記入してください。

全て必須項目（All fields are required）となります。

名 前 Name	(In block letters)
住 所 Postal address	(In block letters)
郵便番号 Postal code	(In block letters)
国 名 Country	(In block letters)
電話番号 Telephone number	(In block letters)
電子メール アドレス E-mail address	(In block letters)

大学院
Graduate School
〔外国人留学生〕
(foreign student)

保証書 CERTIFICATE OF GUARANTEE

受験番号

立正大学長 殿

To the President of Rissho University

志願者氏名 Name of applicant (in block letters)	
国籍 Nationality	
生年月日 Date of birth	年 月 日 (year) (month) (day)

私は、上記の者が貴大学大学院に入学を許可されたときは、善意の第三者としてつぎの各事項につき保証いたします。

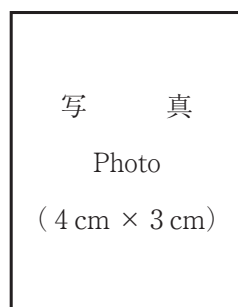
I will guarantee you the following articles as a third party acting in good faith when the person above is admitted to your university, and while he/she is your student:

1. 日本国の法律と規則を遵守し、在留資格外の活動をおこなわないこと。
1. He/she will obey the law and observe the rules in Japan, and will not be engaged in any activities outside the limit of the residence status.
2. 貴大学大学院の規則を遵守し、学修に専念するよう指導すること。
2. I will be in charge of him/her as to his/her obedience to the regulations of your university and his/her studies and research.
3. 経歴、身分等を確認すること。
3. I will confirm his/her career, identity, etc.

以上

保証人氏名 Guarantor's full name	署名 (Signature)	印
生年月日 Date of birth	年 月 日 (year) (month) (day)	歳 (age)
現住所 Present address	電話／Telephone number	
職業（詳細に） Occupation (in detail)		
勤務先名 Name of office	住所／ Address 電話／Telephone number	
本人との関係（詳細に） Relation to the applicant (in detail)		
保証年月日 Date of guarantee	年 月 日 (year) (month) (day)	

注：保証人は1年以上日本国内に居住し、身元確実に独立生計を営んでいる者であること。



Date: _____

立正大学大学院外国人留学生試験受験資格証

ENTRANCE EXAMINATION CERTIFICATE FOR FOREIGN STUDENTS

氏 名 Full name	(given)	,	(family)	性 別 Gender	男 Male	・	女 Female
生年月日 Date of birth	年 Year	月 Month	日生 Day	年 齢 Age			
大 学 University	学 部 Department			専 攻 Major			
学 位 Degree	卒業年月日 Date of graduation						
試 験 日 Date of the entrance examination	年 Year		月 Month	日 Day			

上記の者 年度立正大学大学院外国人留学生試験受験有資格者であることを証明する。

This is to certify that the above-mentioned person is a candidate for the (ex2022) entrance examination for the Graduate Course of the Rissho University for foreign students.

立正大学長 吉 川 洋

Signature _____

Hiroshi Yoshikawa
President, Rissho University
4 - 2 -16, Osaki, Shinagawa-ku
Tokyo, 141-8602 Japan

様式 G

志願専攻	博士後期 修士課程	専攻 コース	氏名		受験番号	No
研究テーマ						
希望する指導教員		第1希望			第2希望	

[illegible]

200

400

600

立正大学大学院

●次ページへ続く

受験番号

社-

在 職 証 明 書

学研究科	専攻	コース	氏 名	
------	----	-----	-----	--

立正大学長 殿

(西暦) 年 月 日

出願者氏名

生 年 月 日 年 月 日生

〒
現 住 所

上記の者が以下の通りに弊事業所に在職していることを証明いたします。

事 業 所 名 ⑩
〒

事業所所在地

電話番号

責任者氏名 ⑩

1 在 職 期 間 年 月 日 (就職) から現在まで 年 ヶ月

2 所 属 部 課

3 現在の職種 (役職の 有 ・ 無)

研究計画書（経済学研究科修士課程）

(フリガナ) 氏 名		国籍	出身地
学 歴			
職 歴			
選択するコース	経済システム研究コース 環境システム研究コース 地域システム研究コース		
希望する研究指導教員	第1希望	第2希望	

①研究課題（または予定する修士論文の主題）

--

②研究課題設定の背景と理由

これまでに作成した研究論文または研究レポート

--

新しく生じた問題、関心

--

③研究方法または研究視角

--

④研究のために必要な検討項目（研究課題の内容構成）

(1)
(2)
(3)

⑤研究の順序

(1)
(2)
(3)

◆次ページにも記入してください

⑥語学能力または資格

◆検定級数、取得点数、TOEFL® 等 具体的に記入してください

日本語	その他の言語
-----	--------

⑦取得資格・技能

◆教員免許、情報処理、その他の技能検定の種類・級数等 具体的に記入してください

--

⑧修了後の方針・目標

--

⑨立正大学大学院経済学研究科の研究指導に対し特に要望する事項

(1)
(2)
(3)

(注) 社会人は、研究計画書（A4・5,000字～6,000字：自由形式・パソコン可）を追加で添付すること。

研究計画書（経済学研究科博士後期課程）

(フリガナ) 氏 名		国籍	出身地
学 歴			
職 歴			
選択するコース	経済システム研究コース 環境システム研究コース 地域システム研究コース		
希望する研究指導教員			

①研究課題（または予定する博士論文の主題）

--

修士論文の主題

--

修士論文の作成中に新しく生じた問題、関心

--

②研究方法または研究視角

--

③研究のために必要な下位研究項目（研究課題の内容構成）

(1)
(2)
(3)
(4)

④研究の順序

(1)
(2)
(3)
(4)

◆次ページにも記入してください

⑤語学能力または資格

◆検定級数、取得点数、TOEFL® 等 具体的に記入してください

日本語	その他の言語
-----	--------

⑥取得資格・技能

◆教員免許、情報処理、その他の技能検定の種類・級数等 具体的に記入してください

⑦修了後の方針・目標

⑧立正大学大学院経済学研究科の研究指導に対し特に要望する事項

(1)
(2)
(3)

(注) 社会人は、研究計画書（A4・5,000字～6,000字：自由形式・パソコン可）を追加で添付すること。

研究計画（つづき）

研究目的と概要（つづき）

立正大学大学院経営学研究科研究計画書

ビジネス・ソリューションコース用

ふりがな		受験番号 (大学が記入)	
氏名			
所属する組織の業種・部署・役職等			
ビジネス社会で直面している解決すべき課題の具体的内容と、当該課題に関連する組織・産業など			
(ビジネス社会での役立ちの見通しを含めた) 研究の目的			

●次ページへ続く

これまでに蓄積した、研究に関連する実務知識または経験

これまでに修得した、研究に関連する理論・技法・資格や法律・制度など

具 体 的 研 究 内 容

●次ページへ続く

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.

立正大学大学院法学研究科

専門科目志願票

受験者氏名	志望専門科目
	受験科目名 () 指導教員 ()

※指導教員名は、必ず30、31ページ指導教員一覧から選び記載してください。

立正大学大学院 心理学研究科研究計画書

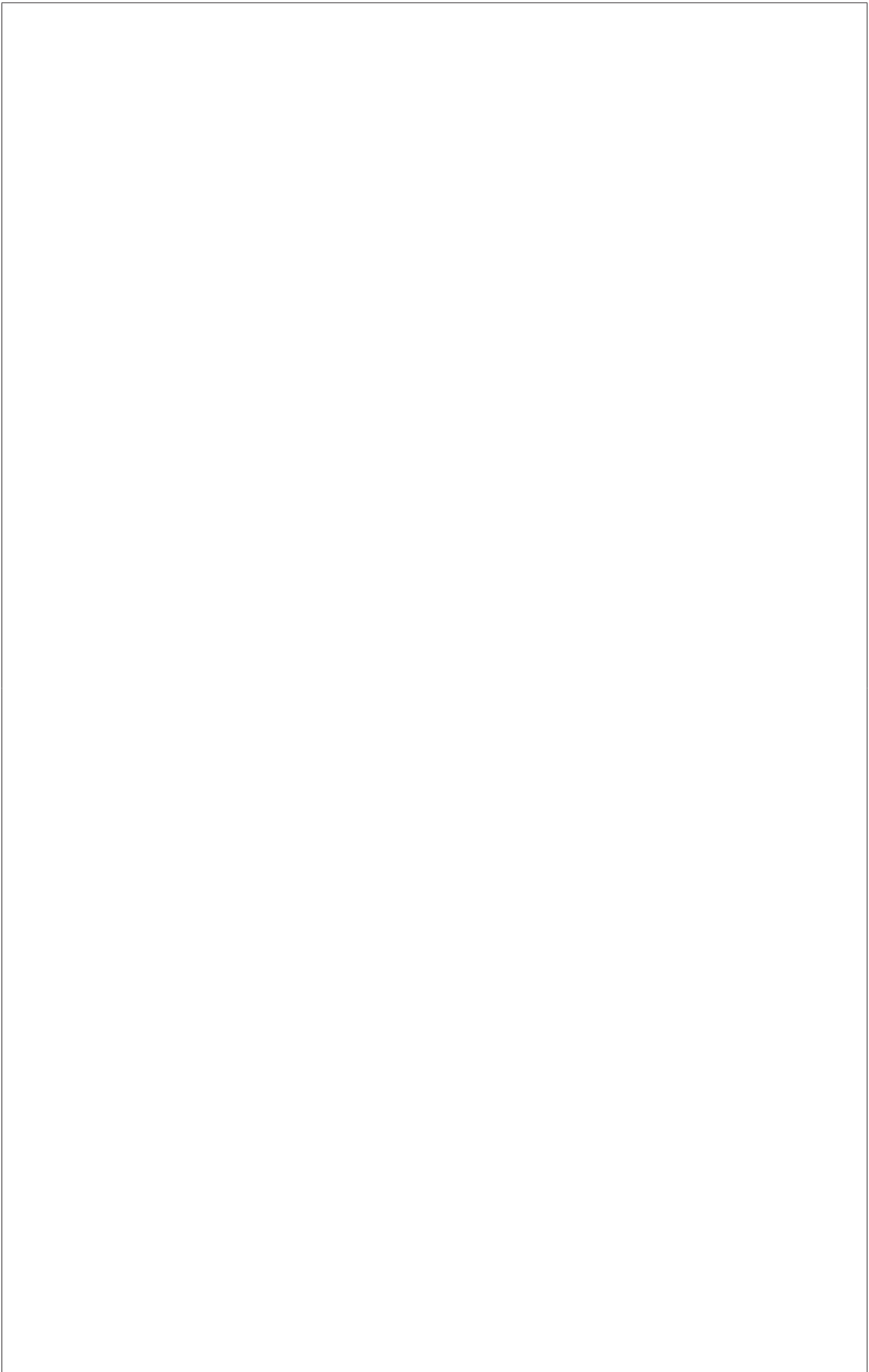
受験番号

*対人・社会心理学専攻は 様式 P - 2 を使用すること

志望専攻	博士後期課程	専攻	氏名
	修士課程		

(1000字程度、横書き。パソコン等による印字も可だが、原稿貼付はしないこと。)

(次ページに続く)



**立正大学大学院 心理学研究科
研究計画書（対人・社会心理学専攻）**

受験番号

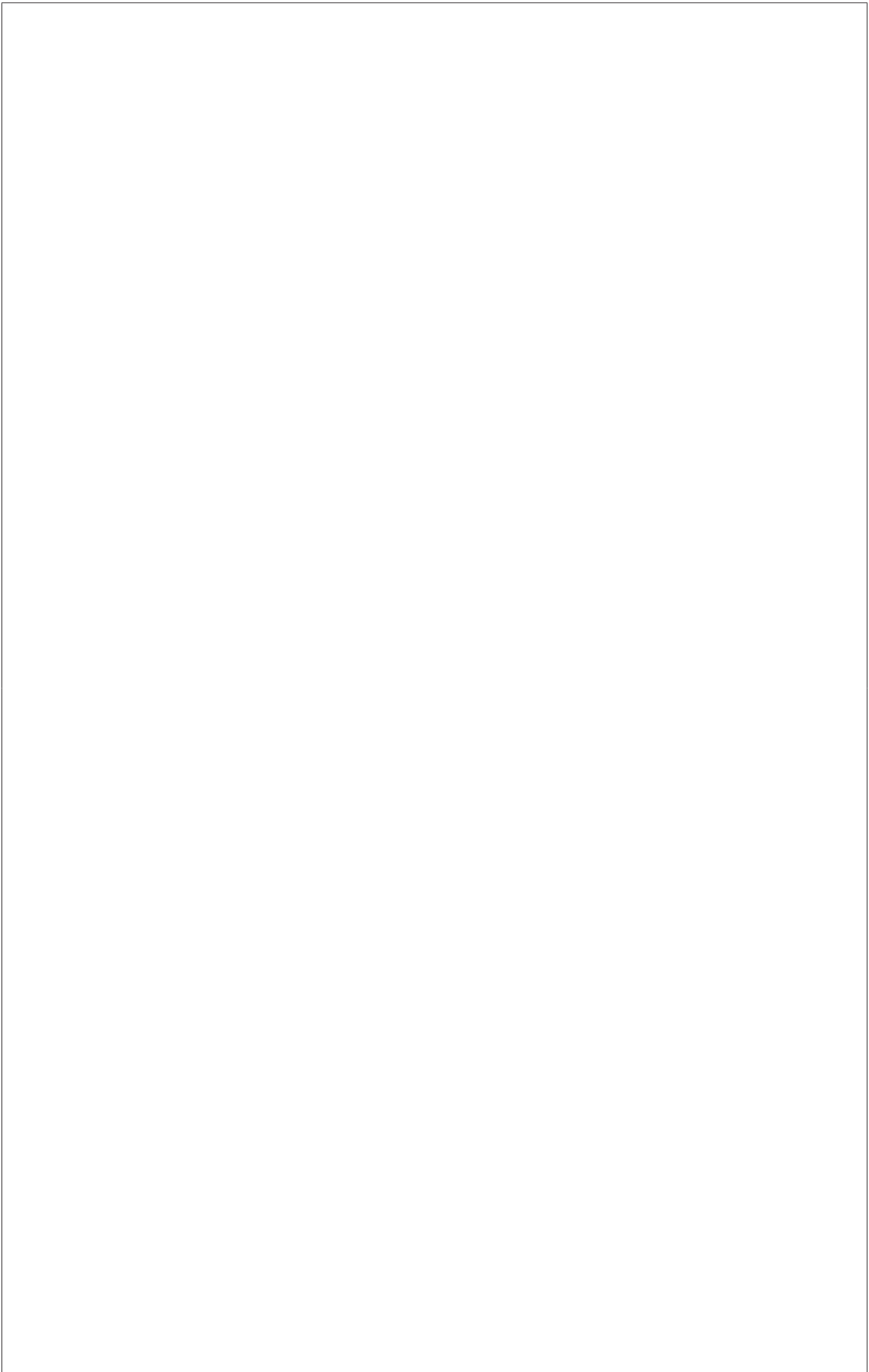
志望専攻	修士課程	対人・社会心理学専攻	氏名	
------	------	------------	----	--

研究指導希望教員	
----------	--

現時点で希望する研究指導希望教員を必ず1名以上記入してください。
正式な指導教員は入学後に決定され、希望と異なる場合があります。

（1000字程度、横書き。パソコン等による印字も可だが、原稿貼付はしないこと。）

（次ページに続く）



医療・相談業務等の心理臨床に関わる経歴

(心理学研究科修士課程臨床心理学専攻)

氏 名	
-----	--

施設・機関名	従 事 時 期	従 事 形 態 (常勤・非常勤・ ボランティア等)	従 事 内 容
	年 月 より 年 月 まで		
	年 月 より 年 月 まで		
	年 月 より 年 月 まで		
	年 月 より 年 月 まで		

(用紙が複数必要な場合は、コピーして記載のこと)

研究計画書

(法学研究科)

修 士 課 程	入試区分 ・一般 ・社会人 ・外国人留学生	氏 名		受験番号	No
---------	--------------------------------	-----	--	------	----

[illegible]

※手書き（ボールペン等）で作成してください。参考文献も明記してください。
修正液等の使用可。

立正大学大学院

●次ページへ続く

専攻コース・受験科目選択票

受験者氏名

『仏教学専攻』・『史学専攻』の志願者は、志願する専攻コースの箇所に○をつけてください。

『**仏教学専攻**』の志願者は、
志願する専攻コースの箇所に○をつけてください。

仏 教 学 専 攻	☐	宗 学 コ ー ス
	☐	仏 教 学 コ ー ス

『**史学専攻**』の志願者は、
志願する専攻コースの箇所に○をつけてください。

史 学 専 攻	☐	日 本 史 コ ー ス
	☐	東 洋 史 コ ー ス
	☐	西 洋 史 コ ー ス
	☐	考 古 学 コ ー ス

大学院学生募集要項50ページの
推薦入学試験出願資格(1)および(2) 出願者用

受 験 番 号

推薦書（地球環境科学研究科・推薦入学試験）

指導教員が作成し、厳封のうえ出願者に交付してください。(出願資格(2)の者は、入学後に指導を希望する教員が作成してください。)

[illegible]

様式W (1 ページ目)

受 験 番 号

--

推薦書

フリガナ			生年月日 (西暦)	年 月 日	
出願者氏名					
在籍大学等	大学		学部	学科	
入学年月日(西暦)	年 月 日	卒業見込年月日(西暦)		年 月 日	
志望する専攻	専攻				
推薦理由：					
出願者の成績：出願時（または3年終了時）までの成績評価について記入してください。					
	A（優）	B（良）	C（可）	単位数合計	A（優）取得率
科目数				④	
単位数	①	②	③	④ 単位 (①+②+③)	% ((①/④) × 100)
年 月 日					
記載者		所属・職名			
		氏名		印	
上記のとおり相違ないことを証明する。					
年 月 日					
学校所在地					
大 学 名					
学長（学部長）名					
印					

—117—

「出願者の成績」の記入・計算方法について

- (1) 評語 (Letter Grade) の基準は次のとおりとし、A (優) 取得率には小数点以下を切り捨てた数値 (整数) を記入してください。
- A (優) 100点満点法による100点から80点まで
 - B (良) 100点満点法による79点から70点まで
 - C (可) 100点満点法による69点から60点まで
- (2) 上記評語によらず、合否のみの判定で単位が与えられる科目については、A (優) 取得率の計算対象に含めないものとします。
- (3) 他大学等の既修科目を含む場合は、単位認定の根拠となった授業科目の評語 (A～C等) を用いてください。

国名コード表 Codes for the representation of names of countries

この国名コード表は国際標準化機構 (ISO) が制定したISO3166 (国名表示用コード) に基づき、日本工業規格 (JIS-X0304) より抜粋し、コードの種類は3数字国名コードを使用した。

- 備考 1. 国名および地域名は、日本語による仮名読み五十音順の配列とした。
2. この表に記載されていない場合は、入試センターまで申し出てください。

日本語による国名・地域名	英語による簡略名	正 式 名	コード
ア アフガニスタン・イスラム国	AFGHANISTAN	Islamic State of Afghanistan	004
アメリカ合衆国 (米国)	UNITED STATES	United States of America	840
アラブ首長国連邦	UNITED ARAB EMIRATES	United Arab Emirates	784
イ イエメン共和国	YEMEN	Republic of Yemen	887
イラク共和国	IRAQ	Republic of Iraq	368
イラン・イスラム共和国	IRAN (ISLAMIC REPUBLIC OF)	Islamic Republic of Iran	364
インド	INDIA	Republic of India	356
インドネシア共和国	INDONESIA	Republic of Indonesia	360
エ エジプト・アラブ共和国	EGYPT	Arab Republic of Egypt	818
オ オマーン国	OMAN	Sultanate of Oman	512
カ カタール国	QATAR	State of Qatar	634
カンボジア王国	CAMBODIA	Kingdom of Cambodia	116
ク グレートブリテン及び 北部アイルランド連合王国 (英国)	UNITED KINGDOM	United Kingdom of Great Britain and Northern Ireland	826
シ シンガポール共和国	SINGAPORE	Republic of Singapore	702
ス スリランカ民主社会主義共和国	SRI LANKA	Democratic Socialist Republic of Sri Lanka	144
タ タイ王国	THAILAND	Kingdom of Thailand	764
大韓民国	KOREA, REPUBLIC OF	Republic of Korea	410
台湾	TAIWAN, PROVINCE OF CHINA	Province of China	158
チ 中華人民共和国	CHINA	People's Republic of China	156
北朝鮮＝朝鮮民主主義人民共和国	KOREA, DEMOCRATIC PEOPLE'S REPUBLIC OF	Democratic People's Republic of Korea	408
ト トルコ共和国	TURKEY	Republic of Turkey	792
トンガ王国	TONGA	Kingdom of Tonga	776
ネ ネパール連邦民主共和国	NEPAL	Federal Democratic Republic of Nepal	524
ハ パキスタン・イスラム共和国	PAKISTAN	Islamic Republic of Pakistan	586
バングラディシュ人民共和国	BANGLADESH	People's Republic of Bangladesh	050
フ フィジー諸島共和国	FIJI	Republic of Fiji Islands	242
フィリピン共和国	PHILIPPINES	Republic of the Philippines	608
ブータン王国	BHUTAN	Kingdom of Bhutan	064
ブルネイ・ダルサラーム国	BRUNEI DARUSSALAM	Brunei Darussalam	096
ヘ ベトナム社会主義共和国	VIET NAM	Socialist Republic of Viet Nam	704
ホ ホンコン (香港)	HONG KONG	Hong Kong, China	344
マ マカオ (澳門)	MACAU	Macau, China	446
マレーシア	MALAYSIA	Malaysia	458
ミ ミャンマー連邦	MYANMAR	Union of Myanmar	104
モ モンゴル国	MONGOLIA	Mongolia	496
ラ ラオス人民民主共和国	LAO PEOPLE'S DEMOCRATIC REPUBLIC	Lao People's Democratic Republic	418
ロ ロシア連邦	RUSSIAN FEDERATION	Russian Federation	643

(2022年度) 立正大学大学院 出願資格審査要項

学校教育法施行規則第155条第1項第8号の規定により立正大学大学院（以下「本大学院」という。）へ出願を希望する者について、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められるかどうか審査を行う。本大学院における個別の出願資格審査を受け、出願資格を認められた場合に限り出願を認める。

※外国における3年制大学卒業（見込）者が本学大学院に出願を行うには、当審査にて出願資格を認められる必要があるので注意すること。

1. 出願資格審査対象者

出願資格審査の対象者は、次の(1)(2)のすべての要件を満たす者とする。

- (1) 2022年3月31日において、修士（博士前期）課程志願者は22歳に達している者、博士後期課程志願者は24歳に達している者
- (2) 本学の指定する書類を提出できる者

2. 申請書類

- (1) 立正大学大学院履歴書（大学院学生募集要項 65ページ 本学所定用紙：様式A（外国人留学生は69ページ 本学所定用紙：様式C）を使用のこと）
- (2) 最終学校の卒業（見込）証明書もしくは修了（見込）証明書（発行日から6か月以内のもの）
※経済学研究科は卒業証書のコピーでも可
- (3) 最終学校の成績証明書（発行日から6か月以内のもの）
- (4) 返信用封筒 角2型（結果送付先の住所を明記し、郵便切手550円を貼付すること※結果送付は、日本国内のみとする。日本国外を記入した場合には入学（出願）資格審査の申請を受け付けない）
- (5)(6)(7) は法学研究科出願希望者のみ
- (5) 実務経験経歴書〔書式自由〕（実務経験者のみ）
※これまで経験した実務内容を記載してください
- (6) 自らが有している資格の証明書のコピー（資格所有者のみ）
※例：税理士試験等結果通知書、行政書士試験合格証等
- (7) 在職証明書〔本学所定用紙：様式K〕（社会人（長期履修を含む）試験出願者のみ）
※定年退職者、主婦を除く

※他に必要に応じて証明書等の提出を求める場合がある。

3. 申請期間

【A日程出願希望者】

（地球環境科学研究科）

2021年6月25日（金）～2021年6月28日（月）（必着）

（文学・法学・社会福祉学・心理学研究科）

2021年7月28日（水）～2021年8月3日（火）（必着）

「経営学研究科」出願者は当出願資格審査に提出する必要はない。出願資格について不明点があれば経営学研究科事務室（TEL03-3492-1031）へ問い合わせること。

【B日程出願希望者】

（経済学研究科）

2021年11月2日（火）～2021年11月8日（月）（必着）

「経営学研究科」出願者は当出願資格審査に提出する必要はない。出願資格について不明点があれば経営学研究科事務室（TEL03-3492-1031）へ問い合わせること。

【C日程出願希望者】

（文学・経済学・法学・社会福祉学・地球環境科学・心理学研究科）

2021年12月24日（金）～2022年1月5日（水）（必着）

「経営学研究科」出願者は当出願資格審査に提出する必要はない。出願資格について不明点があれば経営学研究科事務室（TEL03-3492-1031）へ問い合わせること。

4. 申請書類提出先

〒141-8602

東京都品川区大崎 4-2-16 立正大学入試センター

「立正大学大学院 入学（出願）資格審査」係 行

※必ず「簡易書留」にて郵送すること。

5. 審査結果発表日

【A日程出願希望者】

（地球環境科学研究科）

2021年7月1日（木）

（文学・法学・社会福祉学・心理学研究科）

2021年8月6日（金）

【B日程出願希望者】

（経済学研究科）

2021年11月15日（月）

【C日程出願希望者】

（文学・経済学・法学・社会福祉学・地球環境科学・心理学研究科）

2022年1月11日（火）

※審査結果は、上記発表日付にて郵送。

※出願資格認定者へは、「立正大学出願資格認定書」を同封する。出願の際は、必ず「立正大学出願資格認定書（写）」を提出すること。

※審査結果と共に、出願資格審査申請書類を返送する。

立正大学大学院

文 学 研 究 科 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
電話 03 (3492) 8791 (品川キャンパス)

経 済 学 研 究 科 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
電話 03 (3492) 7529 (品川キャンパス)

法 学 研 究 科 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
電話 03 (3492) 3183 (品川キャンパス)

経 営 学 研 究 科 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
電話 03 (3492) 1031 (品川キャンパス)

社会福祉学研究科 〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700
電話 048 (536) 1328 (熊谷キャンパス)

地球環境科学研究科 〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700
電話 048 (539) 1630 (熊谷キャンパス)

心 理 学 研 究 科 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
電話 03 (3492) 6196 (品川キャンパス)